

東海日本語ネットワーク
日本語ボランティアシンポジウム2013

あいち日本語教育実態調査 ＜中間報告＞

NPO法人多文化共生リソースセンター東海
2013年度日本語教育基盤整備支援事業（H25,26年度あいちモリコロ基金助成事業）

【お問合せ先】

Tel. 052-228-8235 Fax. 052-228-8236

E-mail. mrc-t@nifty.com

NPO法人 多文化共生リソースセンター東海

VISION

日本人も外国人も、この地域に暮らすみんなが楽しく安心して暮らせる社会(=多文化共生社会)を実現する

MISSION

多文化共生社会の実現に必要な①仕組みづくり、②意識づくり、③環境づくりに取り組む。

設 立: 2008年10月(NPO法人格取得 2009年10月)

スタッフ: 代表理事1名、理事5名、監事1名(専従職員1名)

事務所: 愛知県名古屋市中区新栄町2-3 YWCAビル6階
(地下鉄東山線「栄」駅下車、徒歩2分)

U R L : <http://blog.canpan.info/mrc-t/>

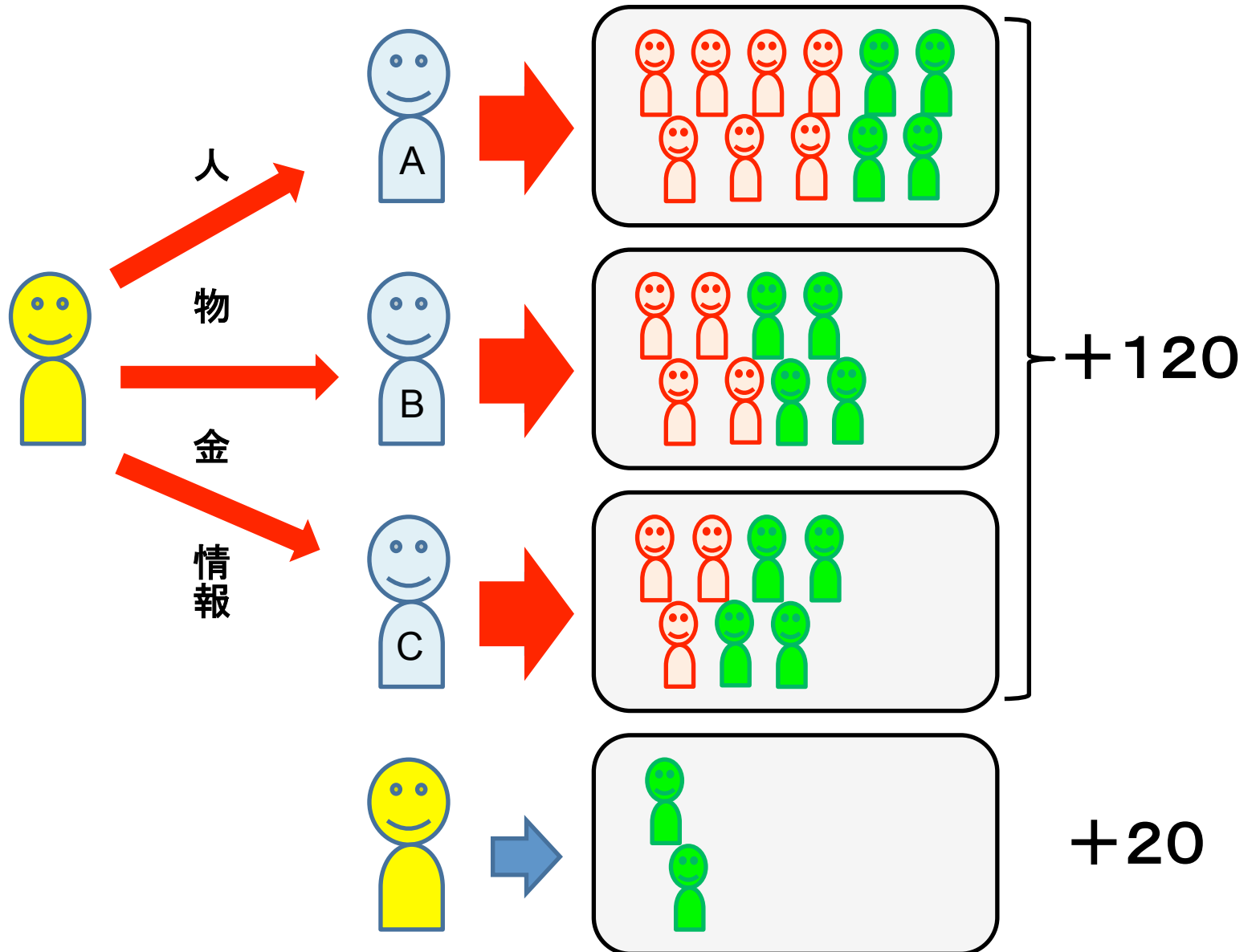
facebook: <http://www.facebook.com/tabunka.tokai>

「中間支援組織」とは？

中間支援組織

現場団体

支援対象



主な活動

【広報】

ブログ／HP
ニュースレター
メルマガ
ブース出展

【調査・提案事業】

多文化共生の現状と課題(国内外)
外国人住民の生活実態



【相談】

イベント企画
講師紹介、等

【交流・ネットワーク事業】

日本人支援者
外国人自助組織
行政関係者



【人材育成・研修事業】

外国人エンパワメント
日本人の多文化共生理解促



NPO法人多文化共生リソースセンター東海
2013年度日本語教育基盤整備支援事業(あいちモリコロ基金助成事業)

あいち日本語教育クイズ！

Q1:

現在の愛知県の外国人の数は？

ヒント: 愛知県の人口は約730万人です。

NPO法人多文化共生リソースセンター東海
2013年度日本語教育基盤整備支援事業(あいちモリコロ基金助成事業)

あいち日本語教育クイズ！

Q2:

愛知県の外国人の在留資格トップ3は？

ヒント:

1位	???
2位	???
3位	???
4位	日本人の配偶者
5位	定住者
6位	技能実習
7位	家族滞在
8位	人文知識・国際業務

NPO法人多文化共生リソースセンター東海
2013年度日本語教育基盤整備支援事業(あいちモリコロ基金助成事業)

あいち日本語教育クイズ！

Q3:

愛知県の外国人の出身国トップ10 は？

ヒント: 下位にはアジアの国が増えてるよ！

NPO法人多文化共生リソースセンター東海
2013年度日本語教育基盤整備支援事業(あいちモリコロ基金助成事業)

あいち日本語教育クイズ！

答えは、ブースで！

NPO法人多文化共生リソースセンター東海
2013年度日本語教育基盤整備支援事業(あいちモリコロ基金助成事業)

背景

- ・2009年 日系人就労準備研修開始
介護ヘルパー2級等資格取得講座開始
- ・2011年 東日本大震災、約10万人の被災外国人
- ・2012年 日系3世「定住者」資格5年申請要件に、N2合格／BJT400点以上が追加
「高度外国人材」のポイント制に、N1合格(10点)が明記
- ・2006～2011年に、南米人の「外国人被保護世帯」が、6倍に増加
- ・2006年～ アジアからの来日者急増

NPO法人多文化共生リソースセンター東海
2013年度日本語教育基盤整備支援事業(あいちモリコロ基金助成事業)

目的 愛知県内の日本語学習支援の実態を明らかにし、今後の充実を図る

期間 平成25年4月1日～平成27年3月31日(2年間)

対象

- ・愛知県内の地域日本語教室(代表者／新人ボランティア)
- ・愛知県在住外国人(日本語教室に通っていない人)
- ・県内外の日本語教室(先進事例)

スケジュール

- ・平成25年度 愛知県内の地域日本語教室関係者へのアンケート&ヒアリング
愛知県内在住外国人へのヒアリング
- ・平成26年度 調査結果に基づいた研修会・情報提供等の実施
特色のある日本語学習支援の紹介(Web)

アンケートA(代表者)集計結果 (2013.11.05 現在)

アンケート送付・回収状況

●A 代表者)

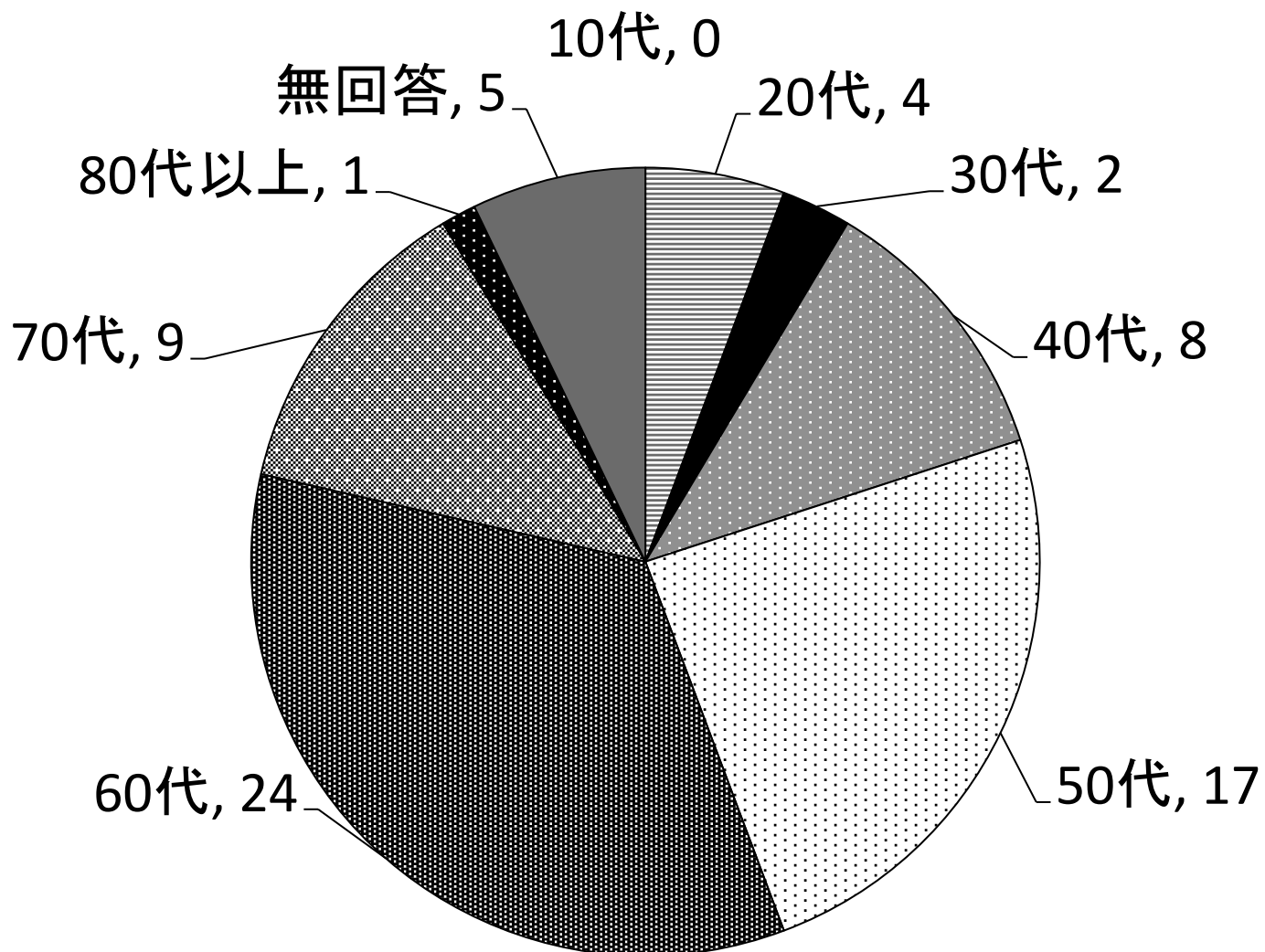
①	対象数	120 教室	※1
②	送付済	101 教室	
③	未送付	19 教室	
④	回答済	70 教室	
⑤	回答待ち	23 教室	
⑥	回答拒否 (辞退)	8 教室	
⑦	回答率A (④)/(①)	58.3% %	
⑧	回答率B (④)/(②)	69.3% %	

※1 :送付前に辞退した教室も含む

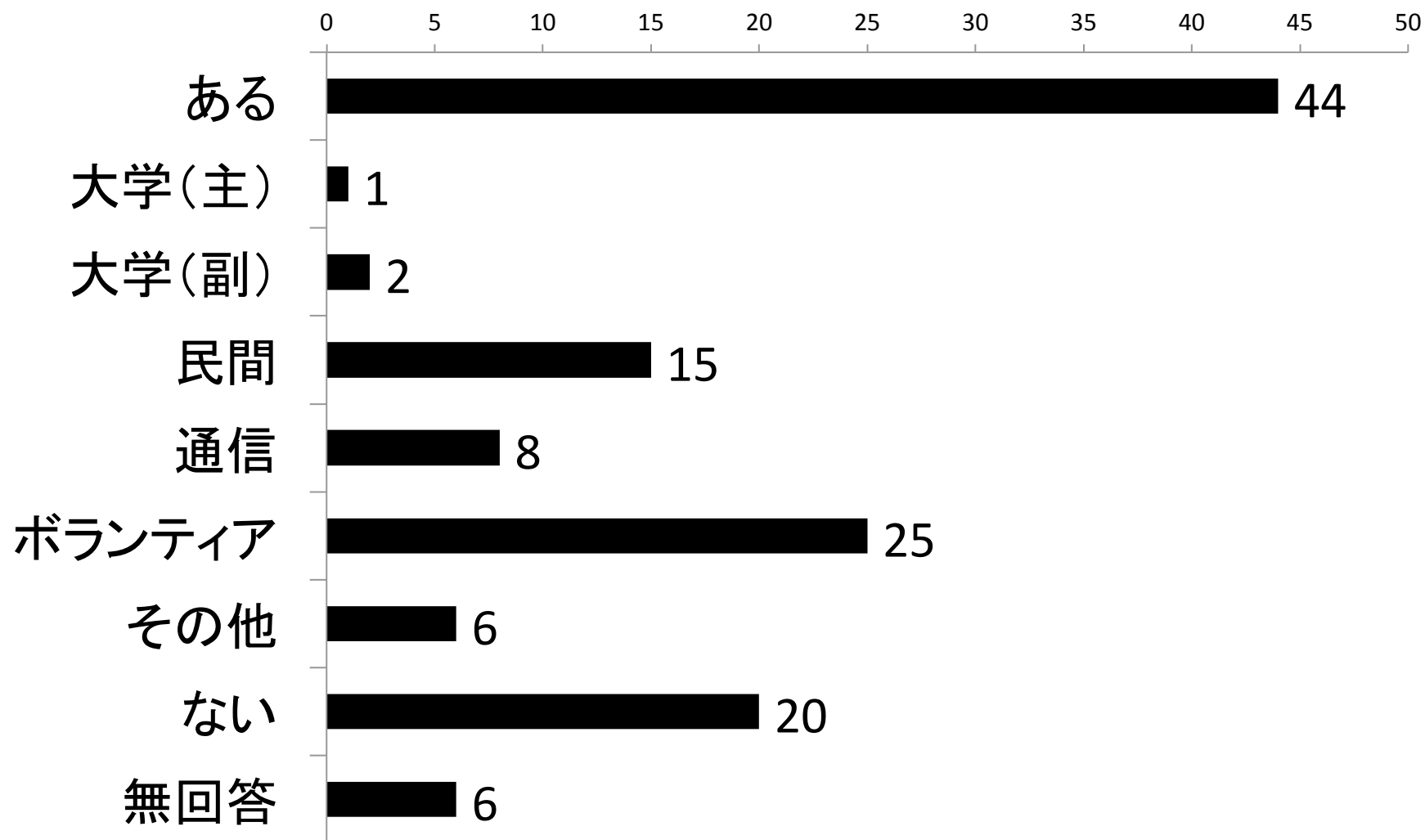
●B ボランティア) p.49~

①	対象数	120 教室
②	送付済	101 教室
③	未送付	19 教室
④	回答済 ("通数)	55 教室 97 通
⑤	回答待ち	37 教室
⑥	回答拒否 (辞退)	9 教室

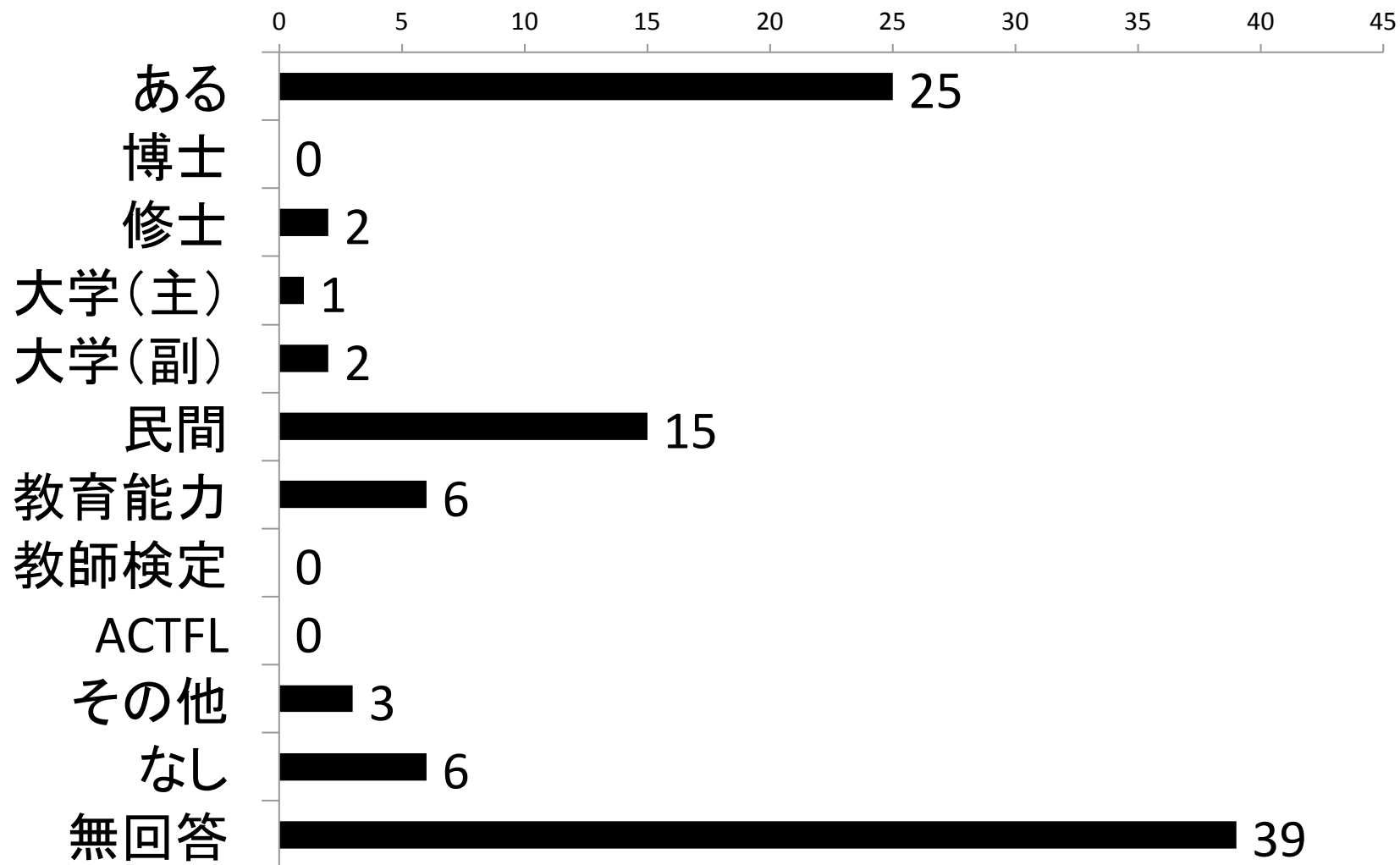
1-2. 年代



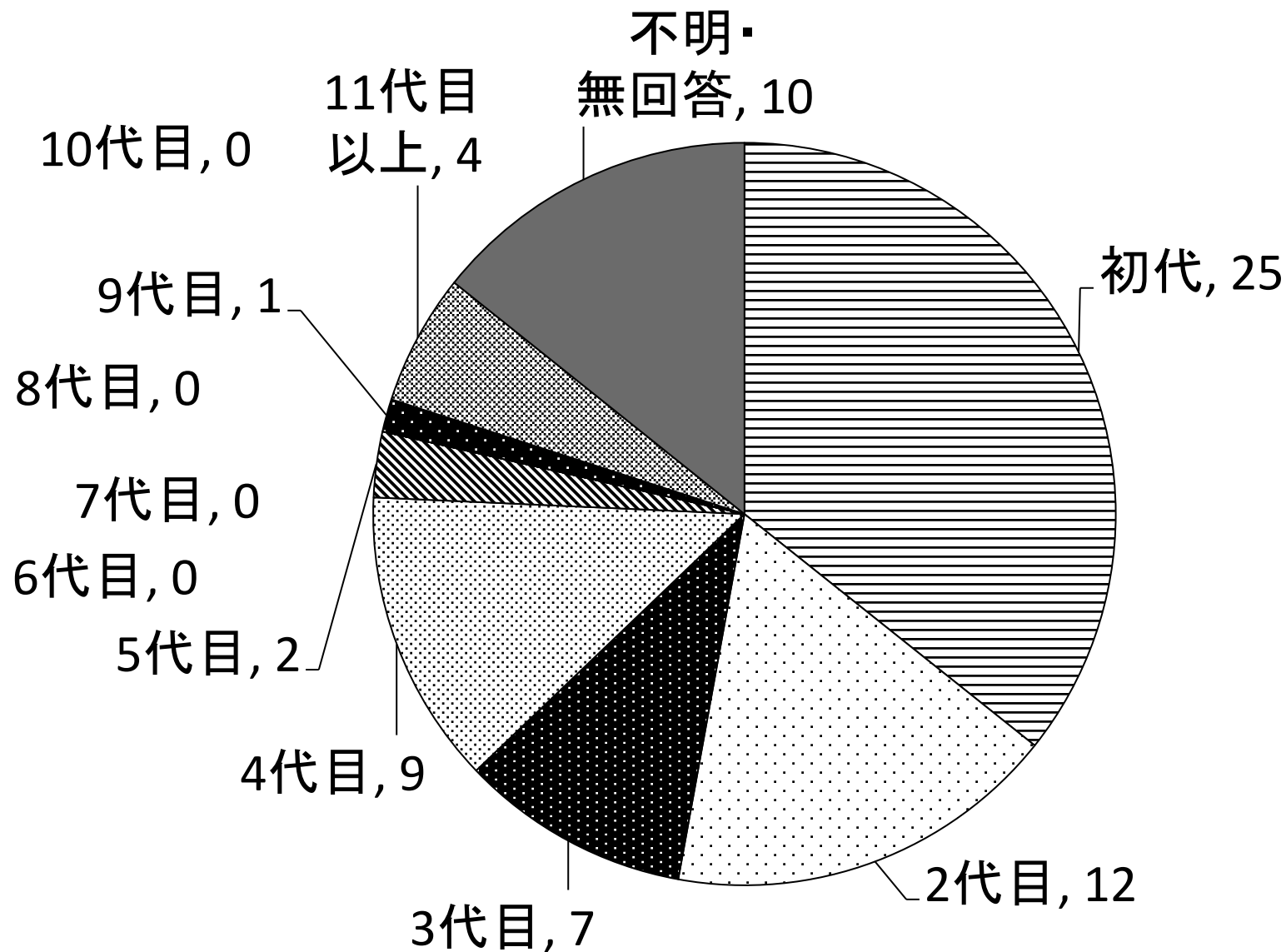
1-4. 今まで日本語教育に関して専門的に勉強をされたことがありますか？



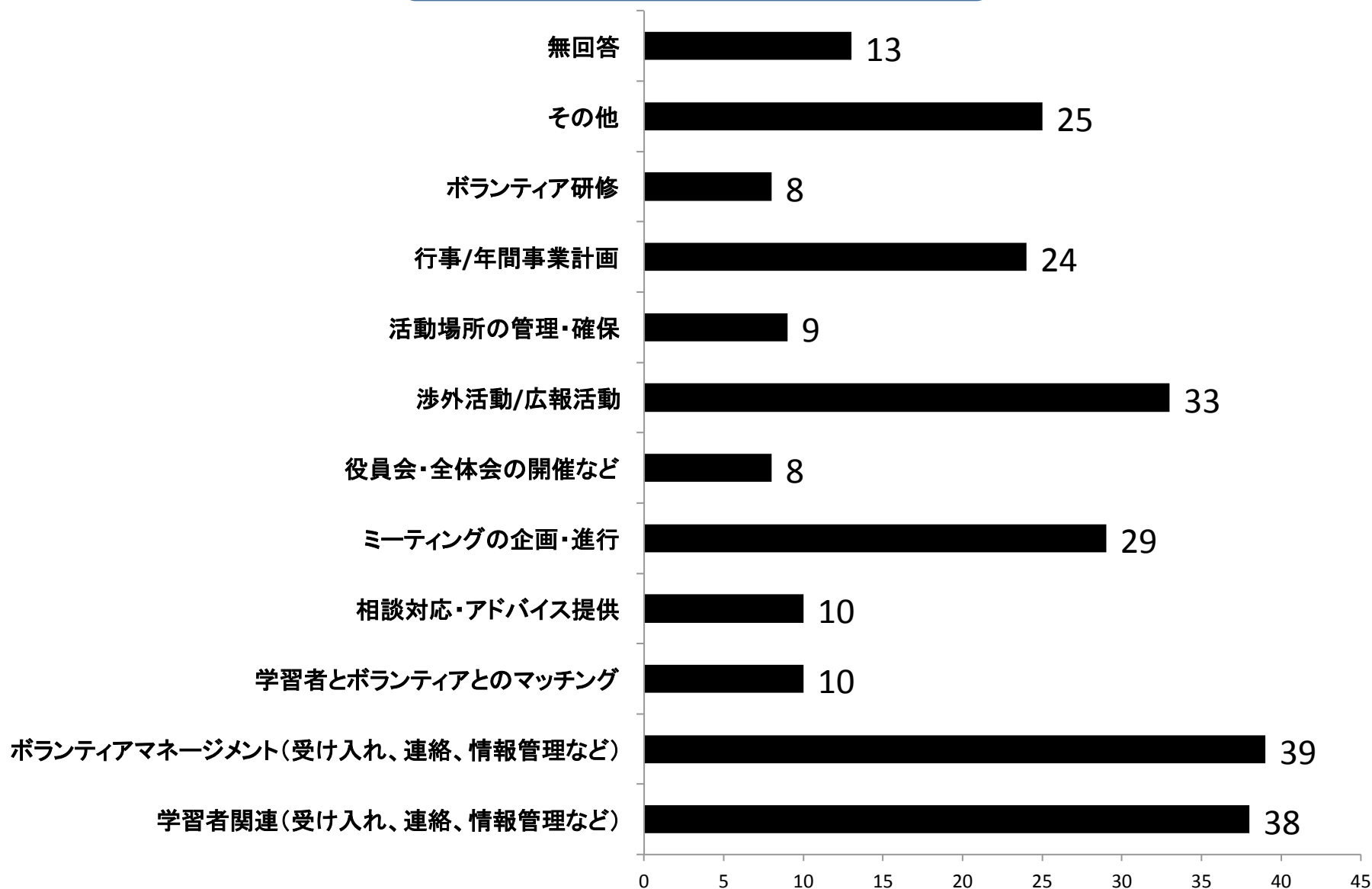
1-5. 日本語教育に関する資格を
取得されていますか？



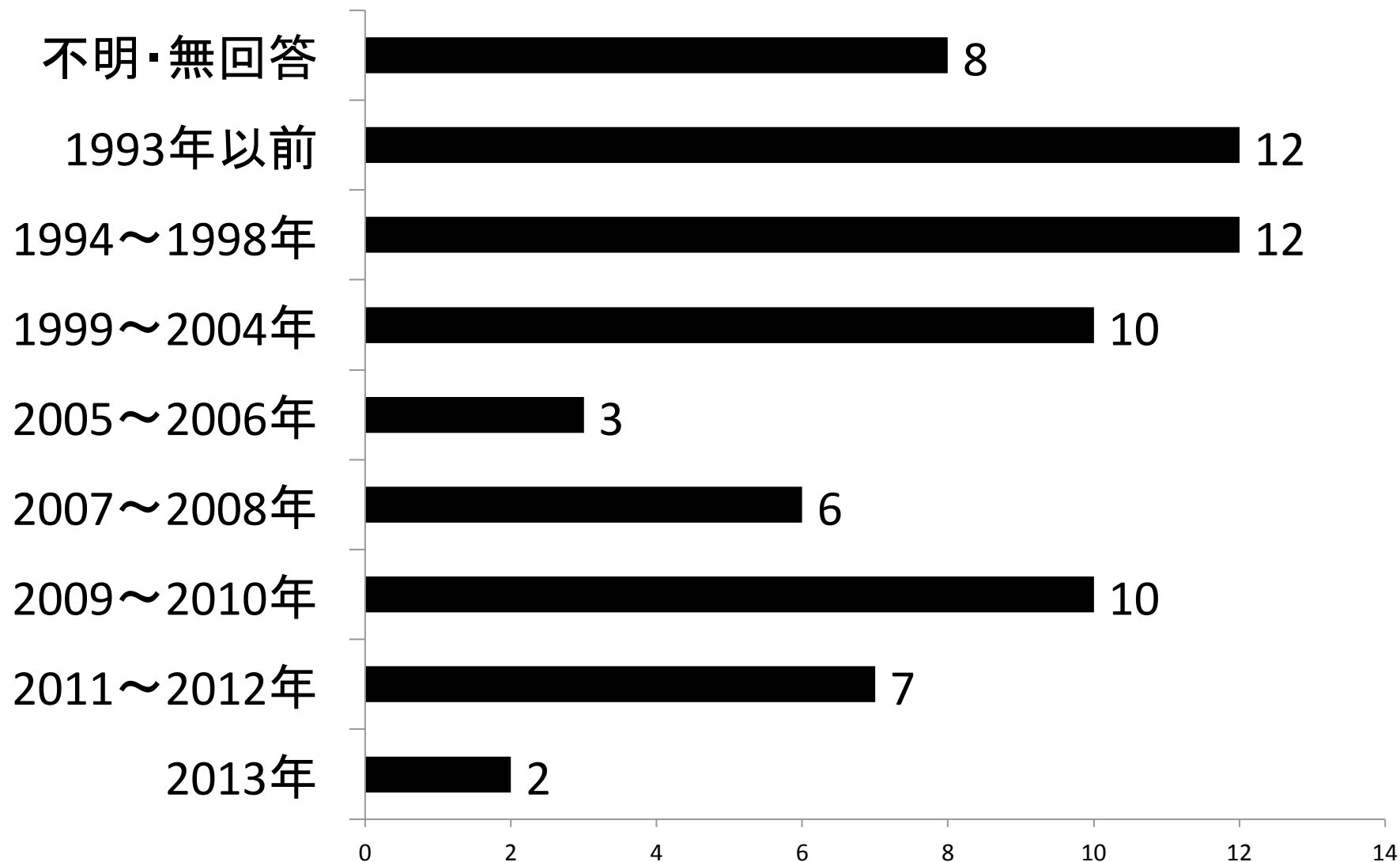
1-9. 代表は、あなたで何代目ですか？



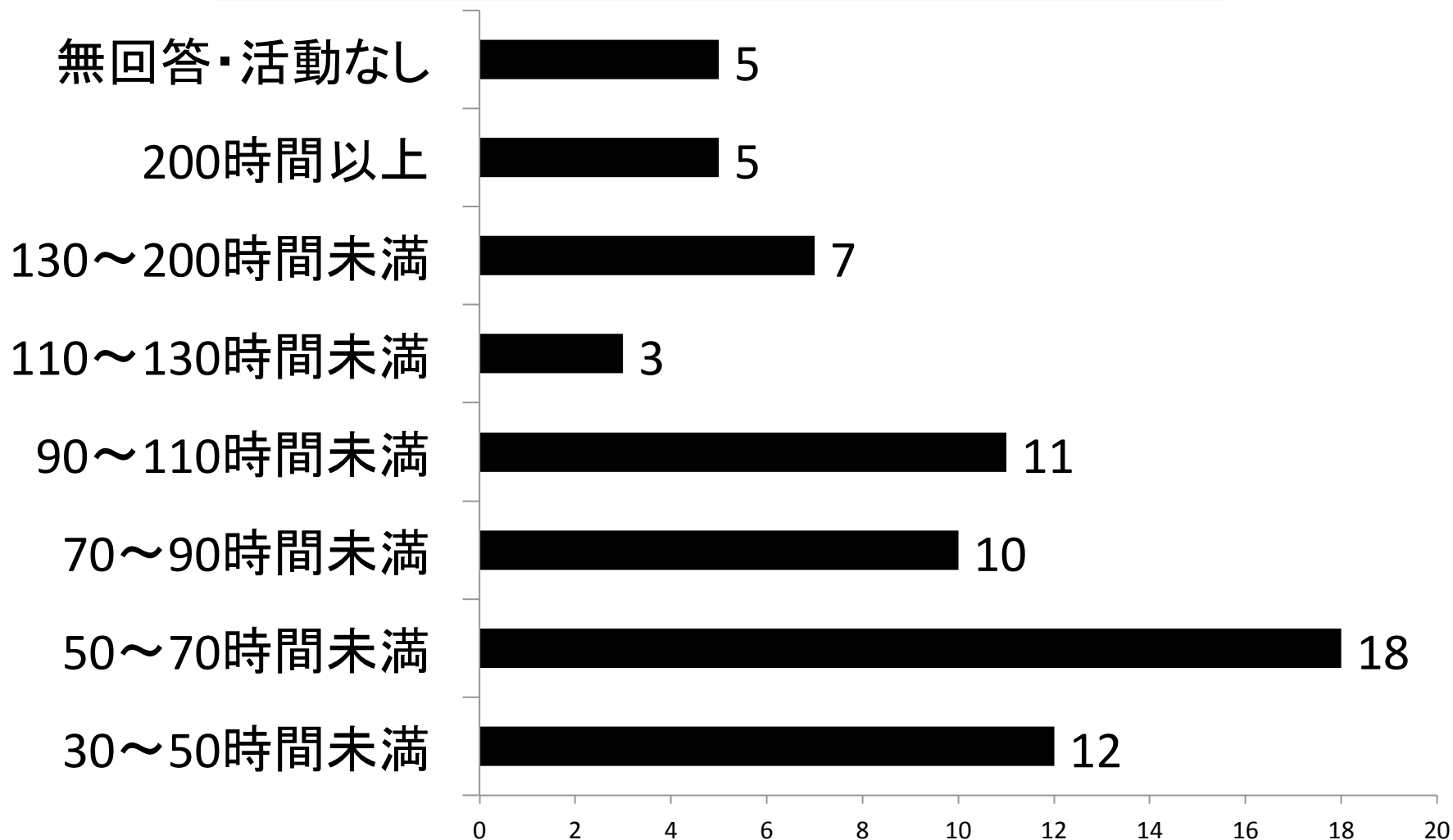
1-11. 代表者の役割



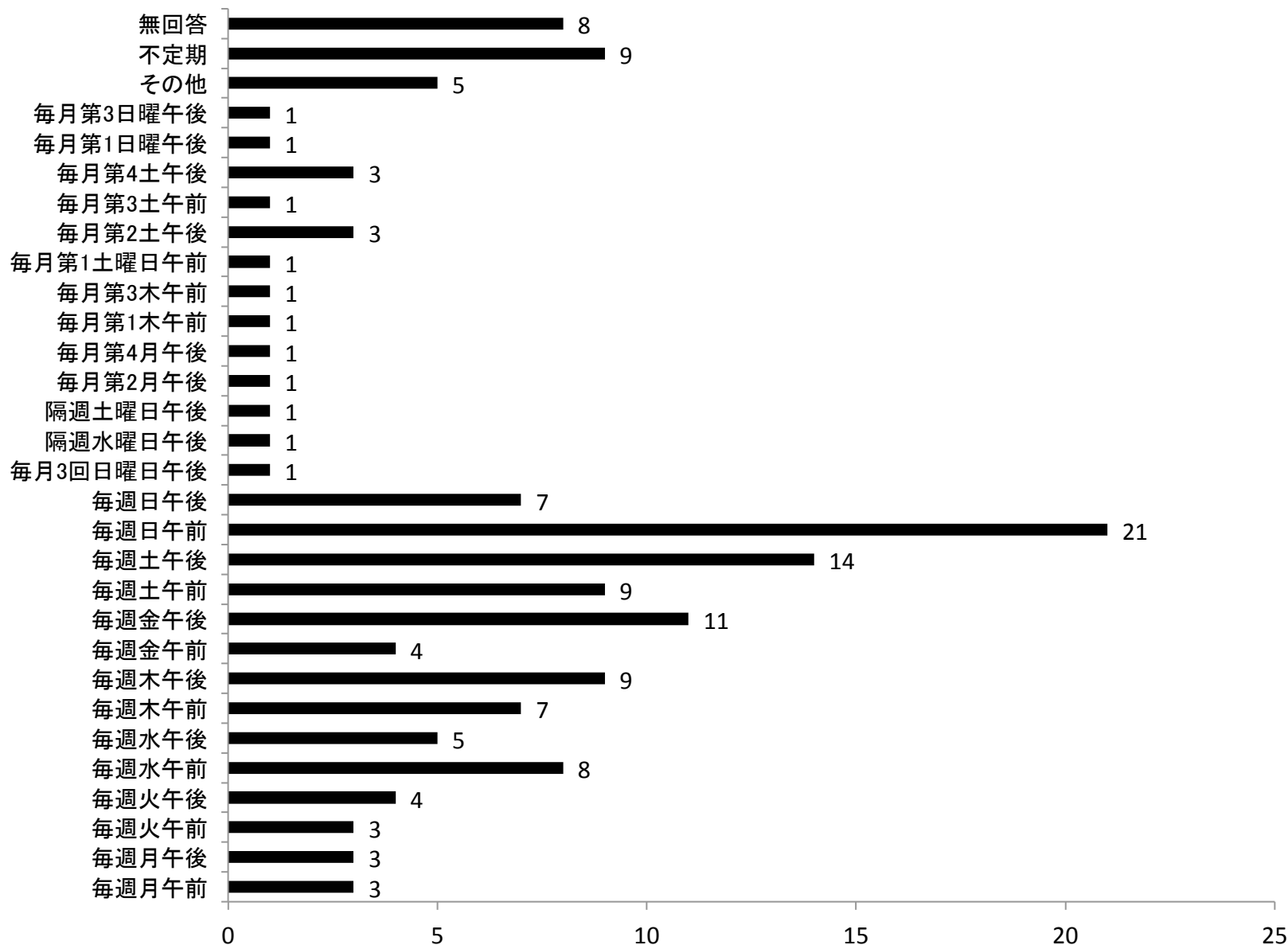
2-1. 教室ができたのは、いつですか？



2-2. 1年に何回程度開催していますか？ (時間総数)



2-3. 教室の開催日時を教えてください。(述べ数)

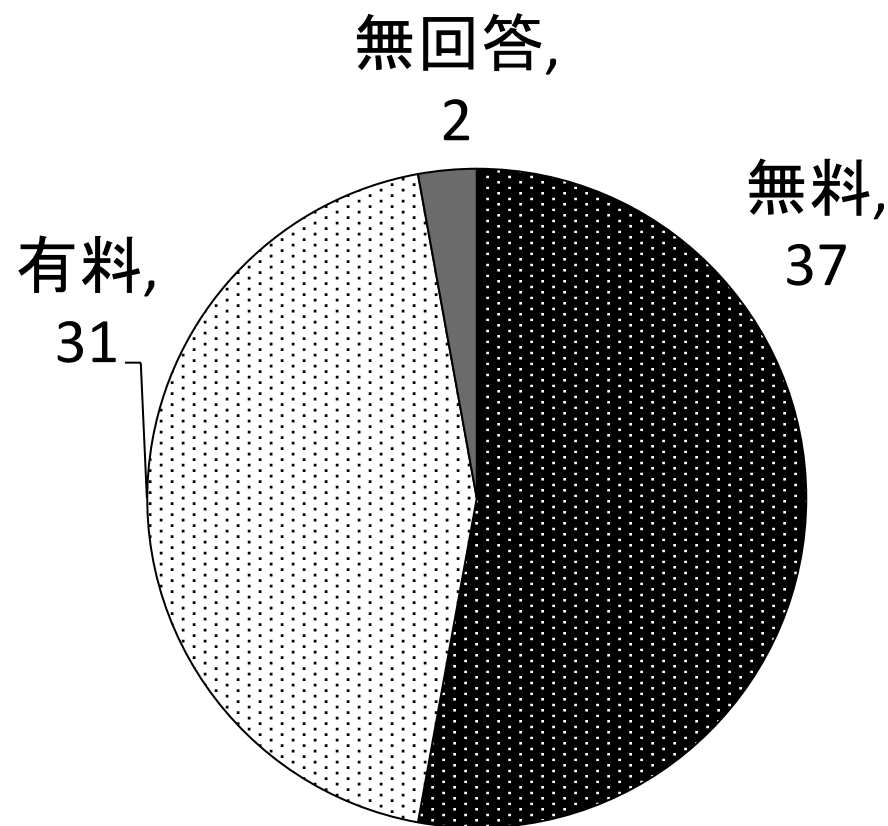


アンケートA(代表者)集計結果 (2013.11.05 現在)

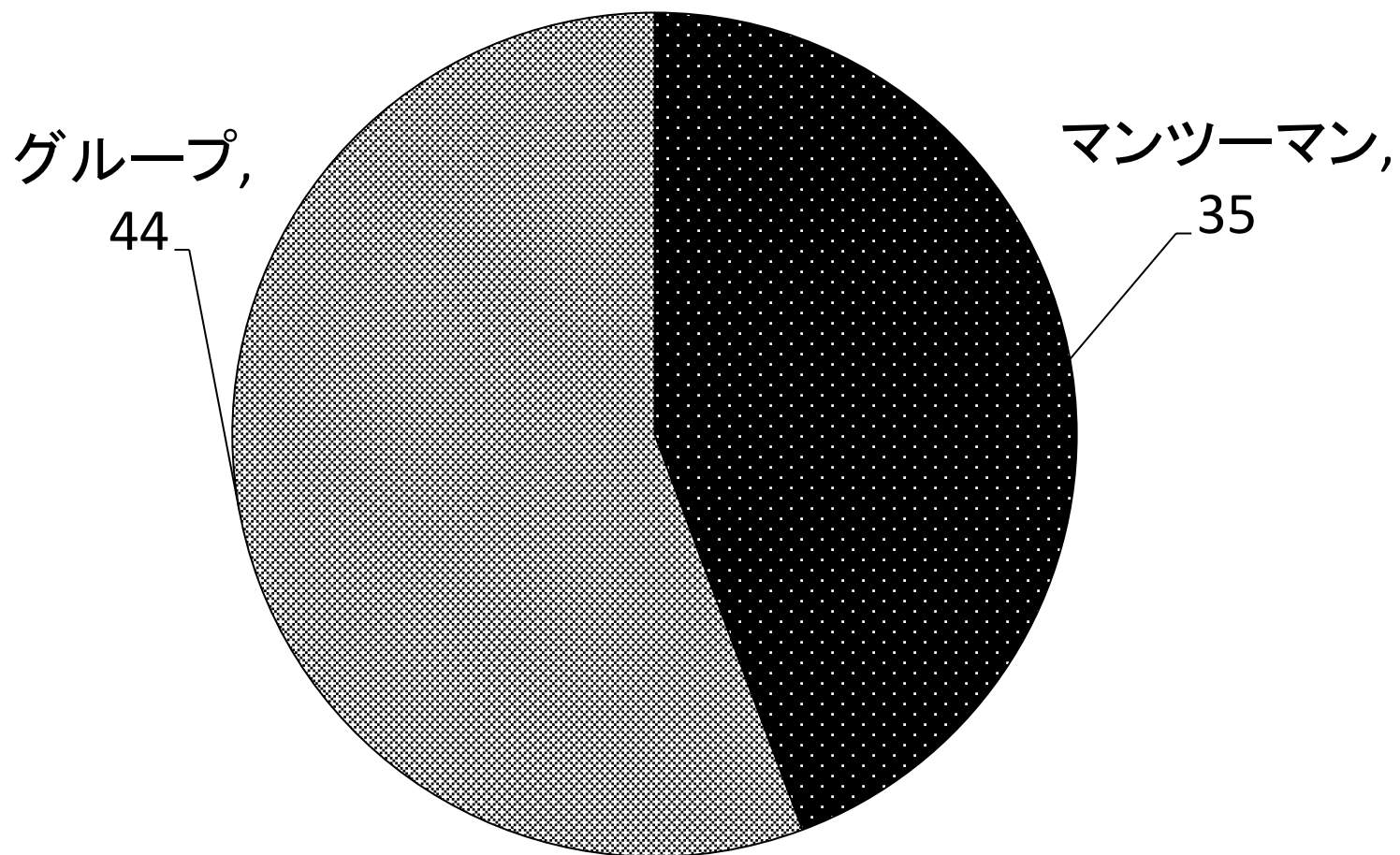
受講料詳細

期間	回	円	期間	回	円
1回		500	1年	1	500
		100		1	3,000
		100		3計1400	
1ヶ月		500		4	300
		2,500		12	12,000
1ターム	10	1,000		20	4,000
	11	1,500		20	4,000
	12	1,000	相談		
	12	2,400			
	14	2,500			
	14	2,100			
	15	1,500			
	15	1,500			
	17	1,000			
	20	5,000			
	20	2,000			
	20	10,000			
	10~11	2,500			
	10~13	2,000			
	10~15	500			
12~15	1,000				
20~22	1,000				
9~13	900				

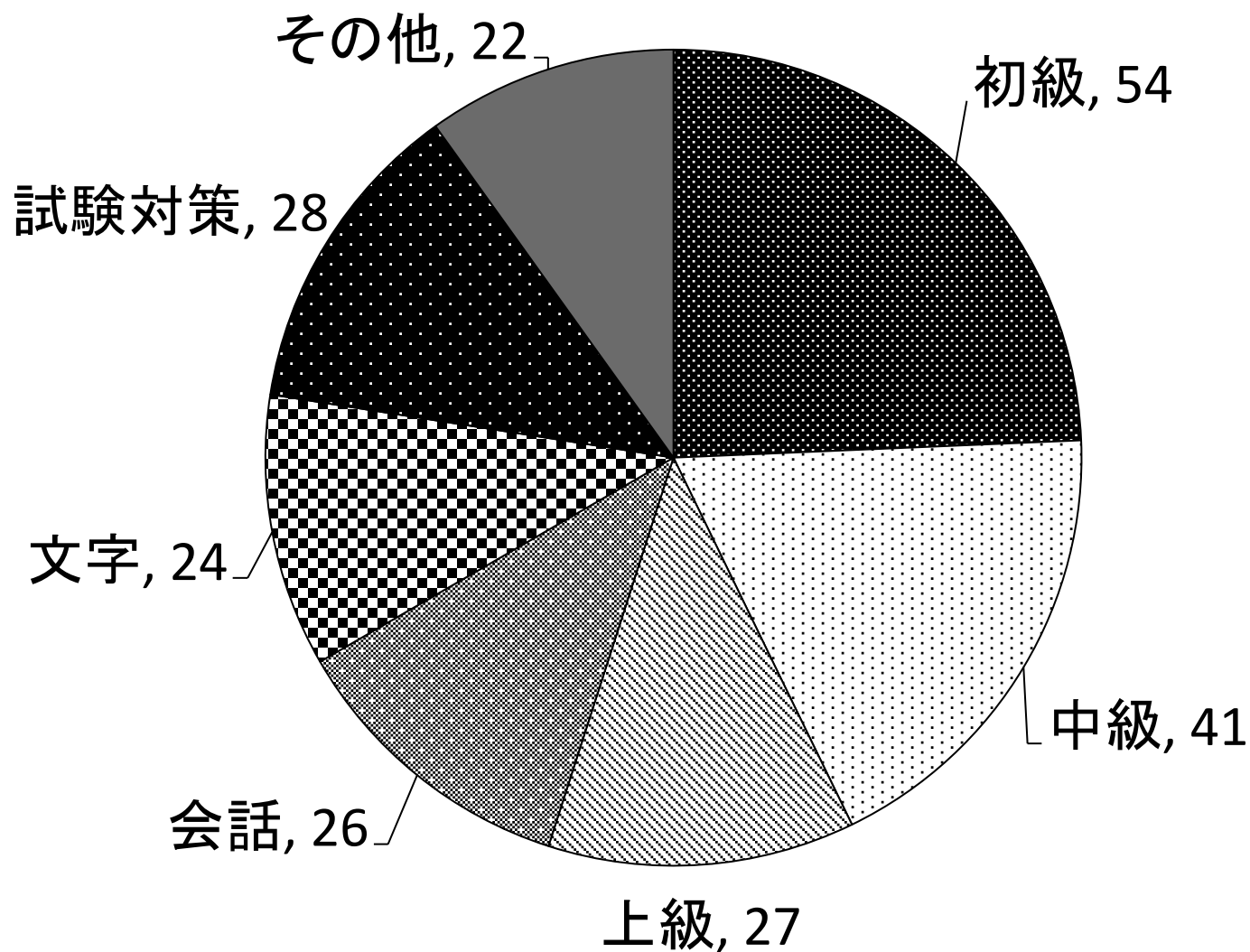
2-4. 受講料をとっていますか？



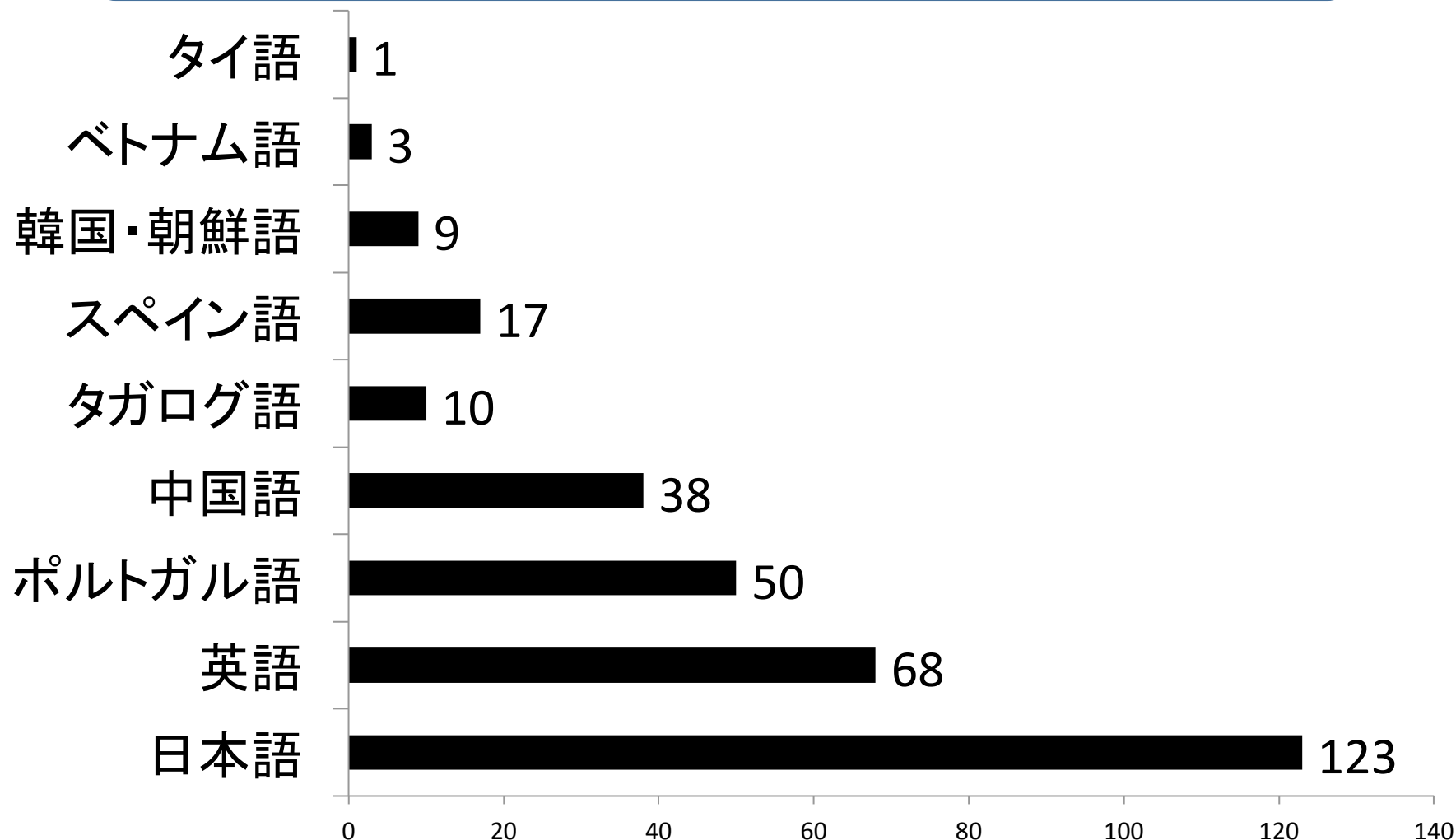
2-8. どのような授業形式をとっていますか？



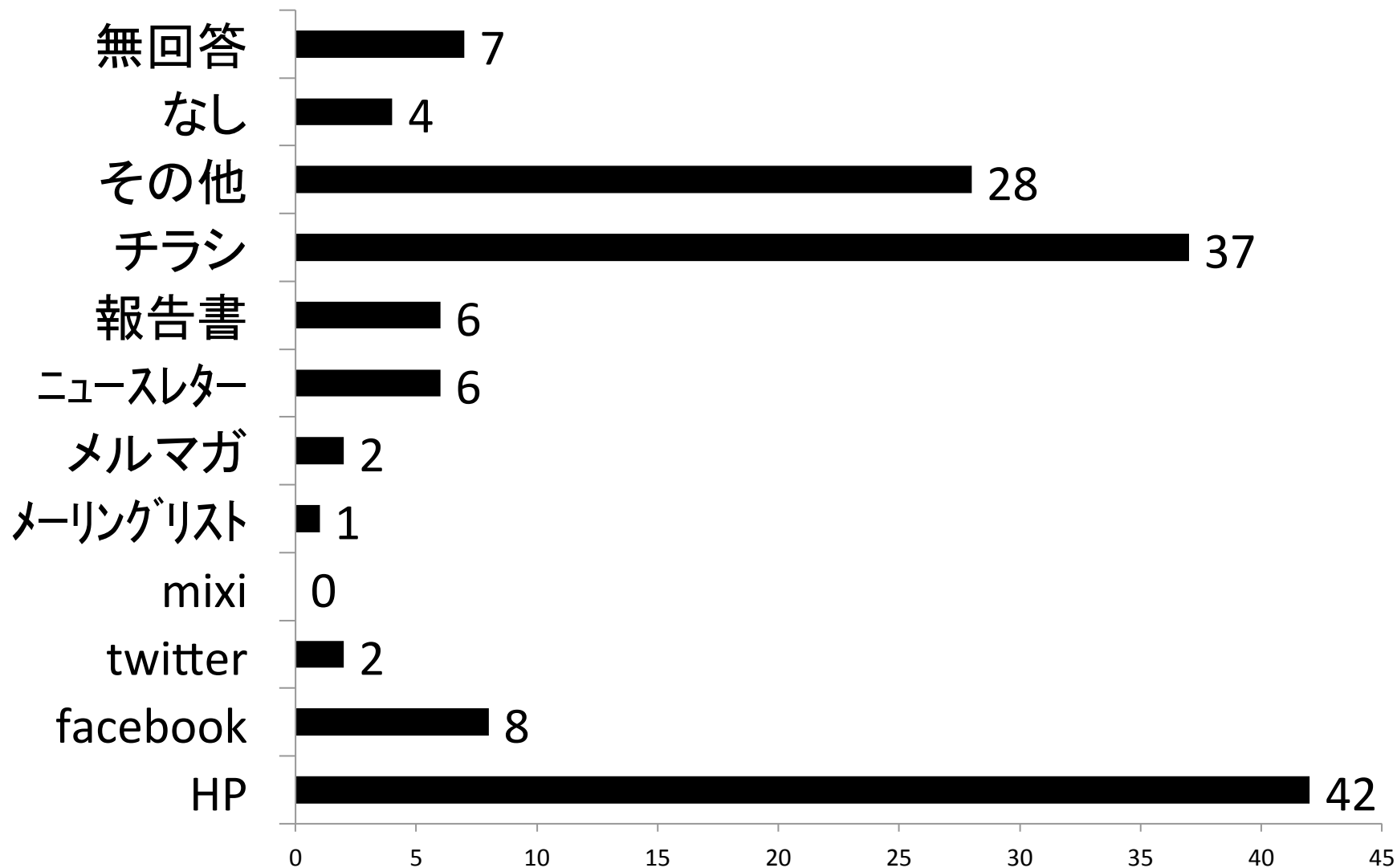
2-9. どのようなクラスがありますか？
(延べ数)



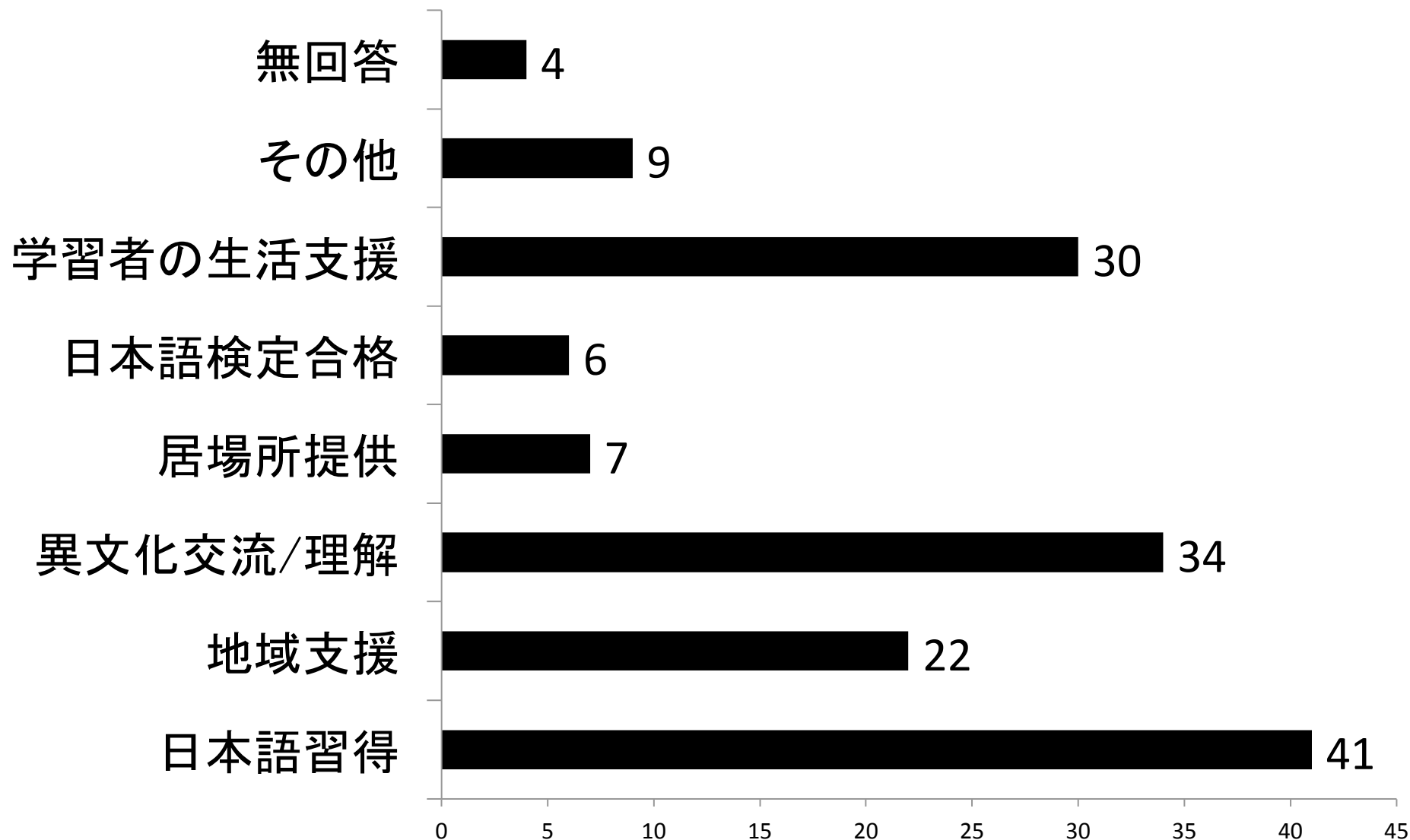
2-10. 教室活動について、どのような広報・報告を
されていますか？(使用言語)



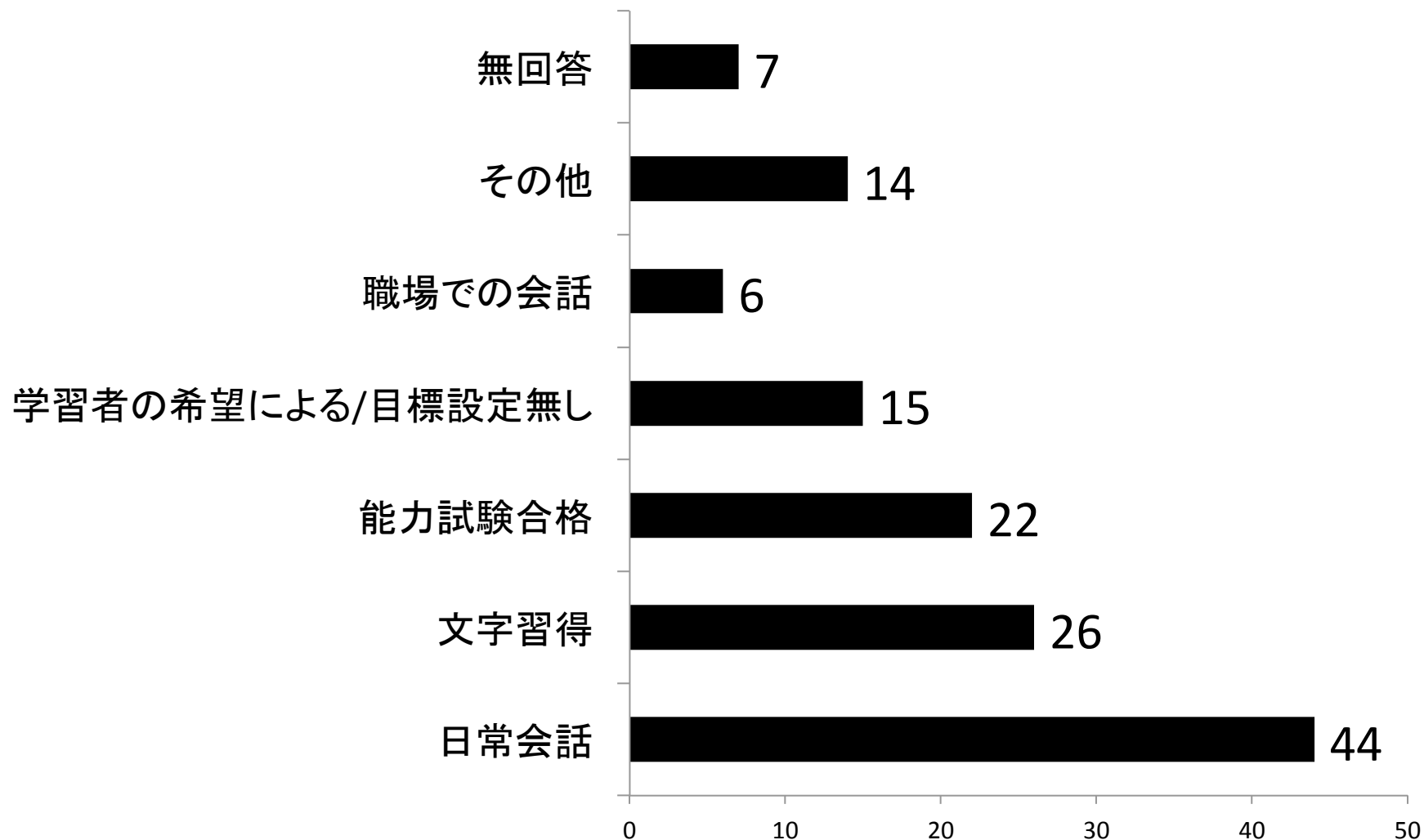
2-10. 教室活動について、どのような広報・報告をされていますか？(ツール)



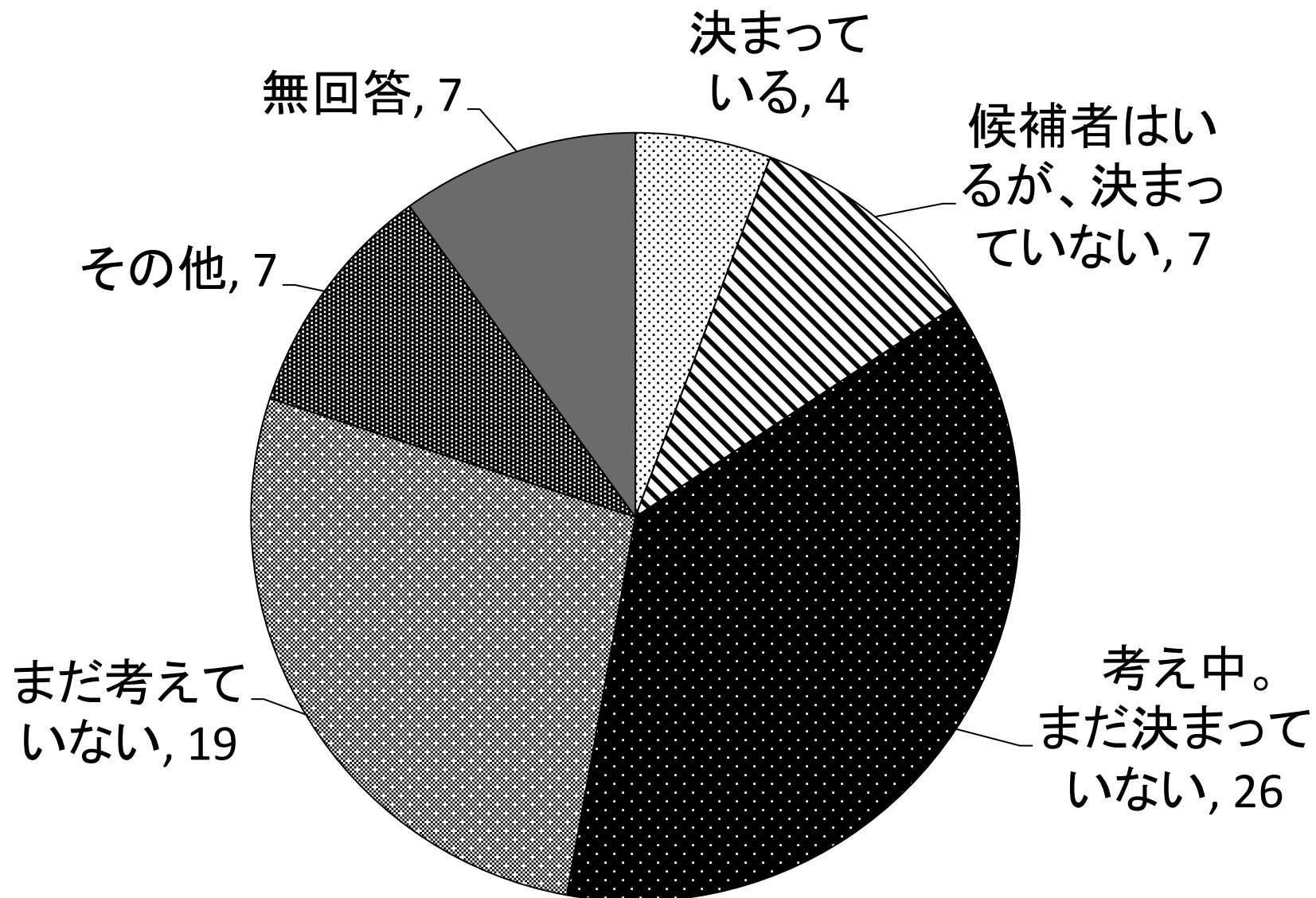
2-12. 現在の活動目的について教えてください。



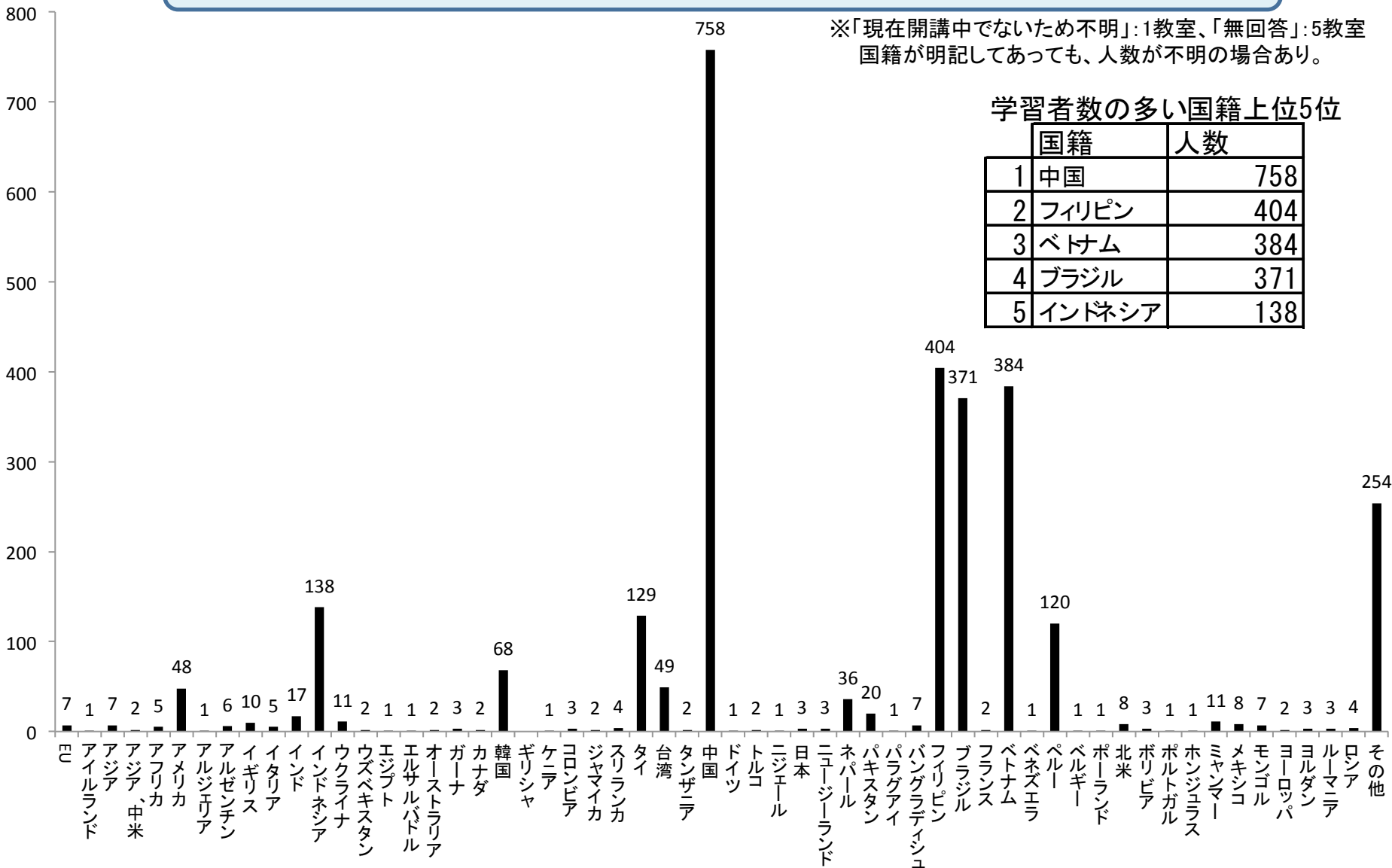
2-13. 教室全体の到達目標(日本語レベル等)
について教えてください。



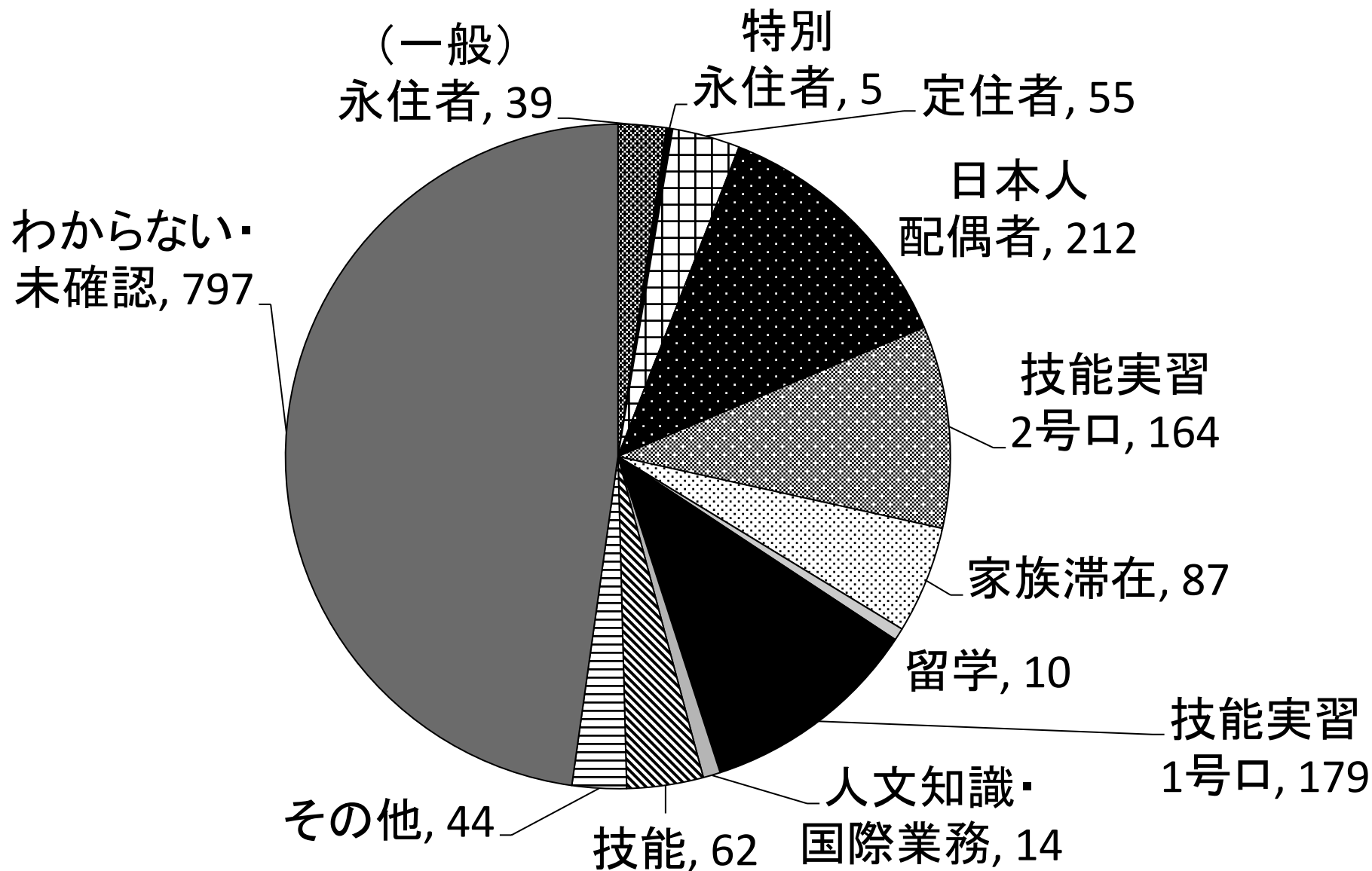
2-14. 次期代表者は決まっていますか？



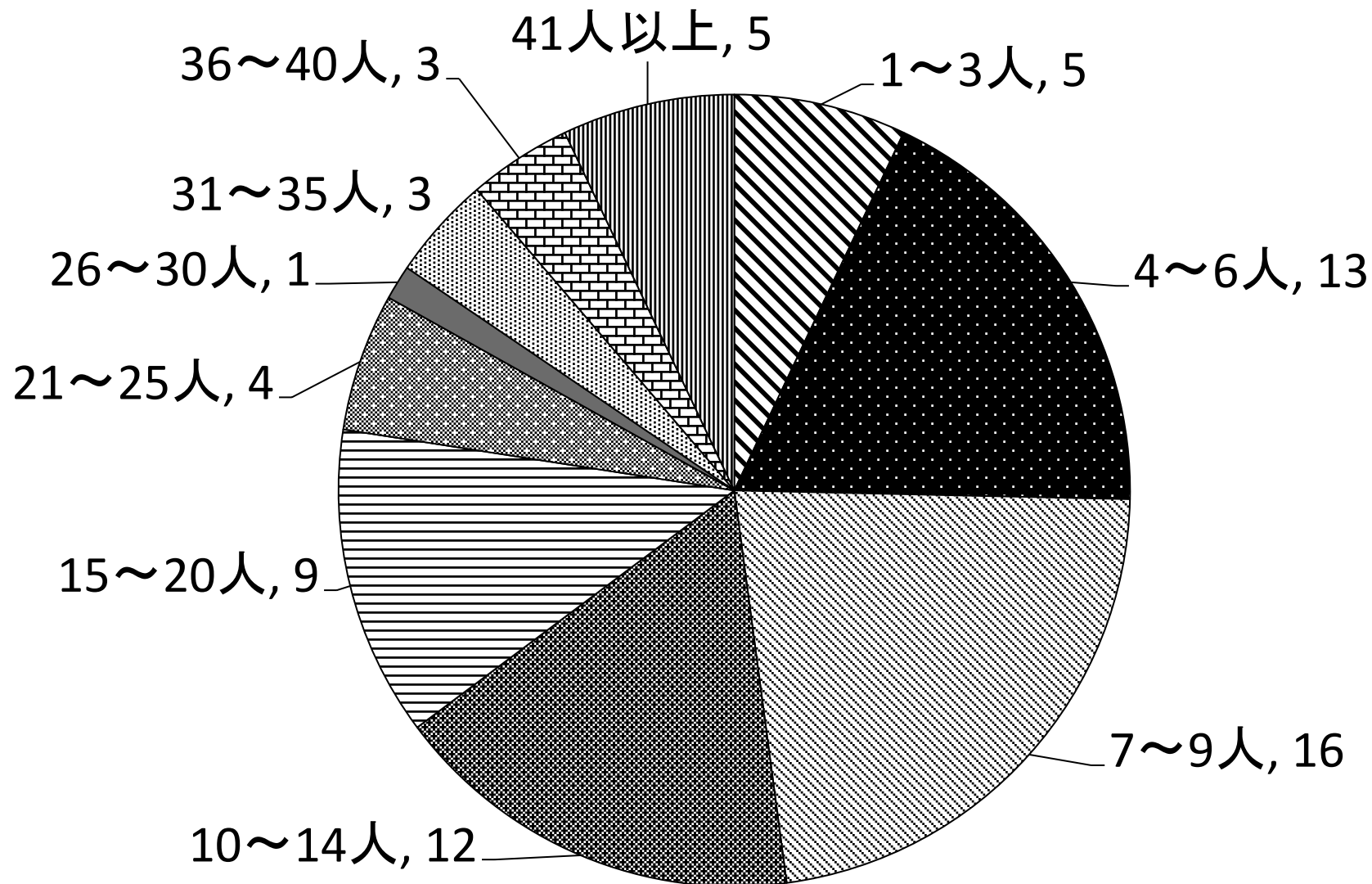
3-2. 現在の出身地別登録者数を教えてください。



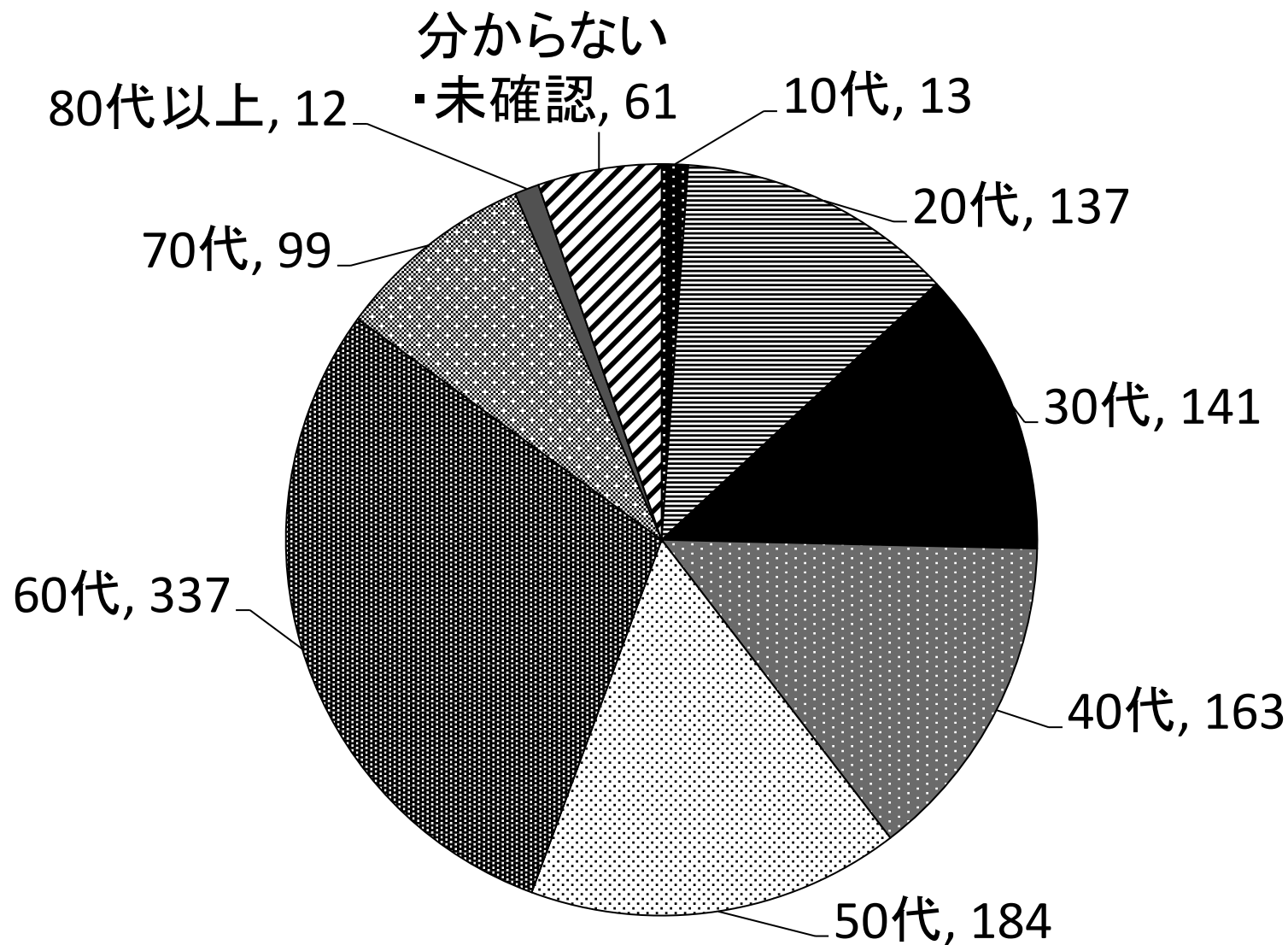
3-5. 学習者の在留資格を教えてください。



3-6. 1回の平均的な出席者数を
教えてください(過去約3か月)。



4-2. ボランティアの年代を教えてください。

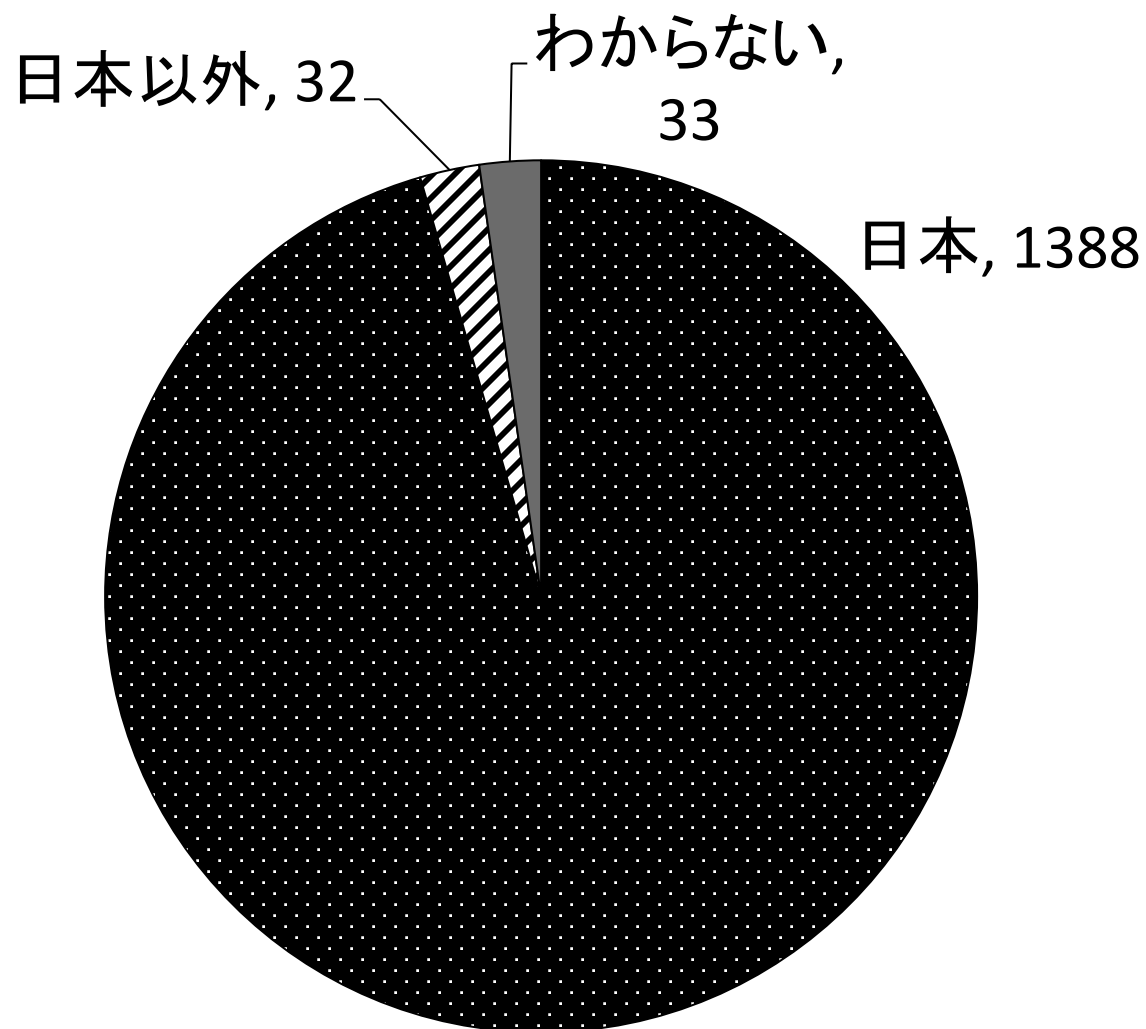


4-4. ボランティアの国籍を教えてください。

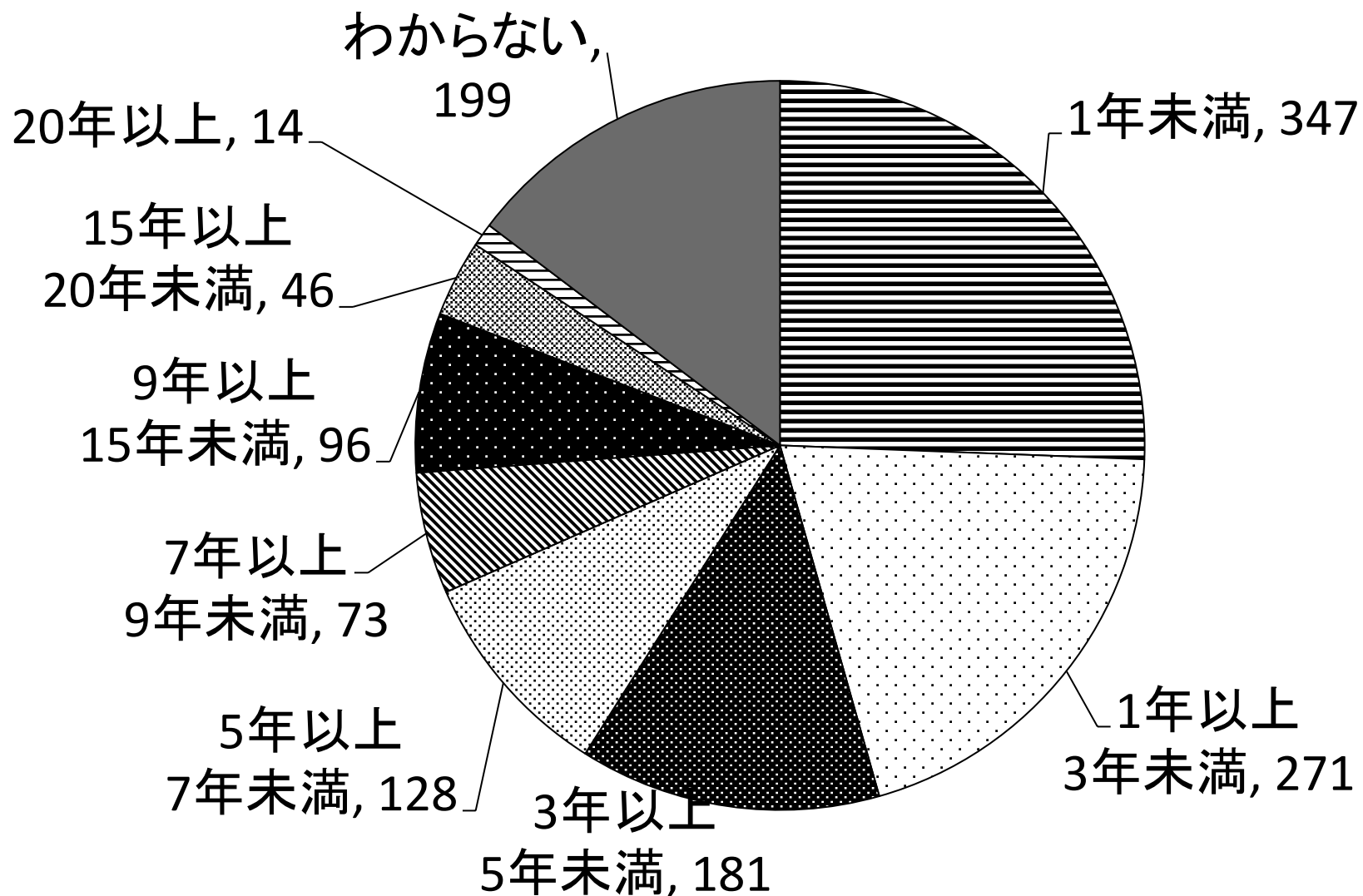
※「無回答」:8教室

※「日本以外」:32人

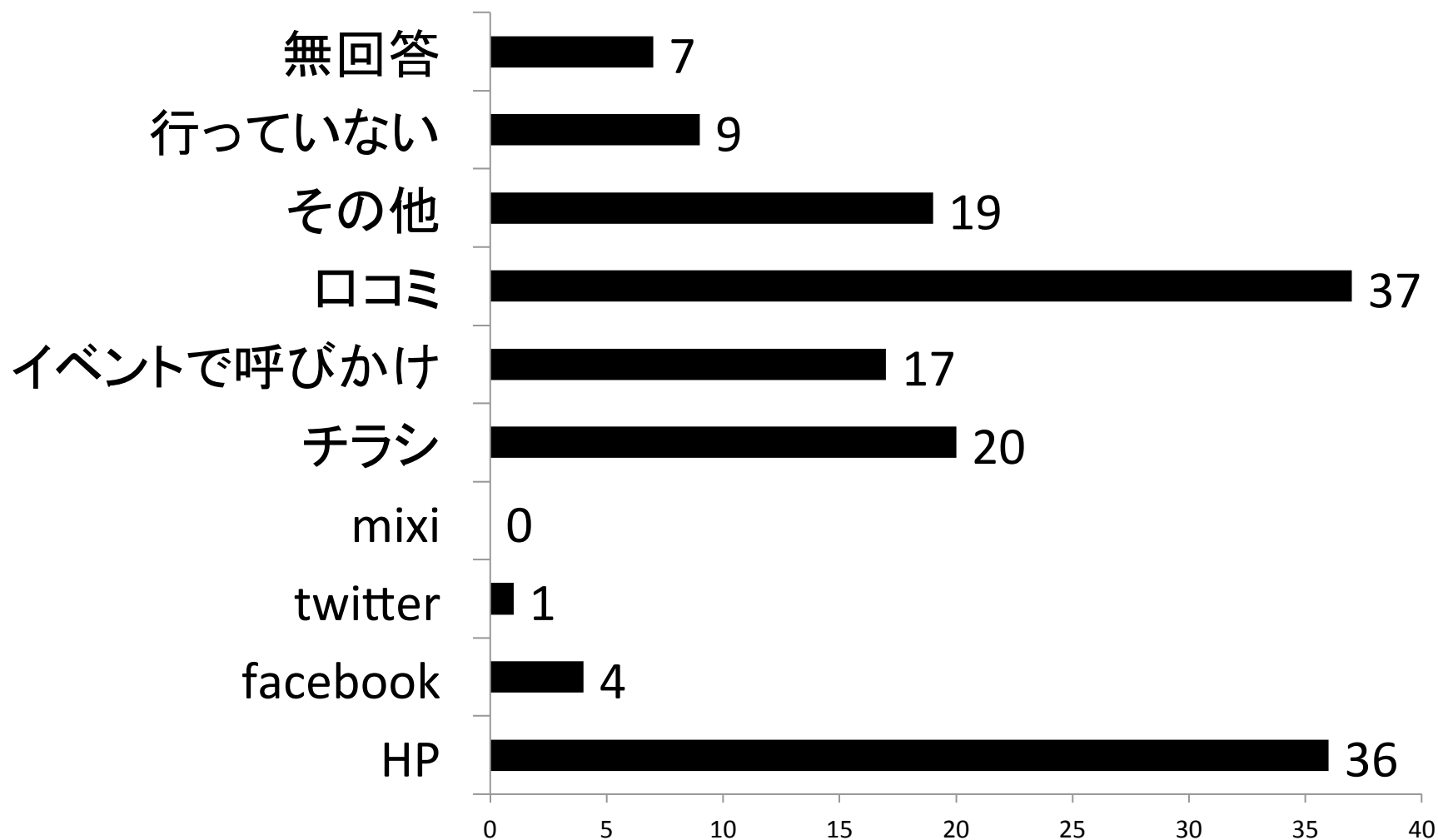
- ・中国
- ・ブラジル
- ・フィリピン
- ・アメリカ
- ・インドネシア
- ・ペルー
- ・カナダ
- ・韓国
- ・台湾



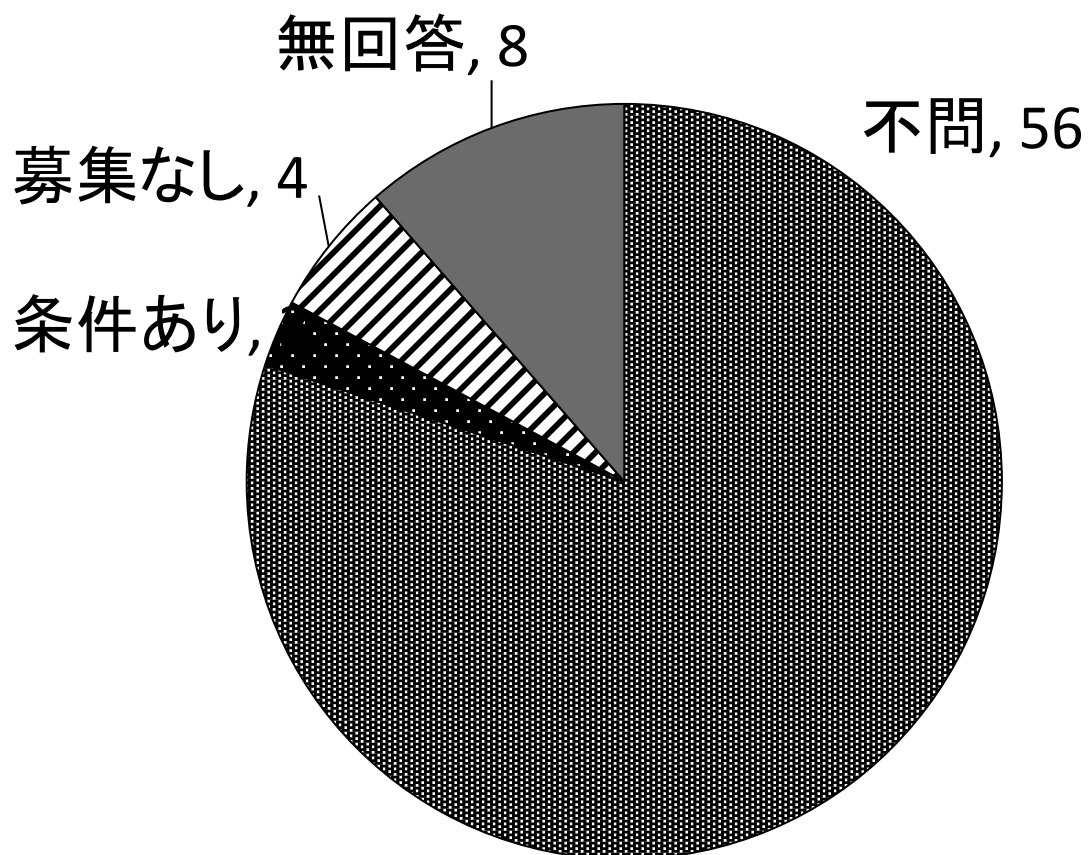
4-5. 教室における、ボランティアの活動年数
ごとの人数を教えてください。



4-8. ボランティアを増やすために、
次のような広報を行なっていますか？



4-9. ボランティアの募集要項について 教えてください。



「その他」:

- ・木曜夜か金曜朝に毎週参加できること。
- ・教えるために勉強する意欲のあること。

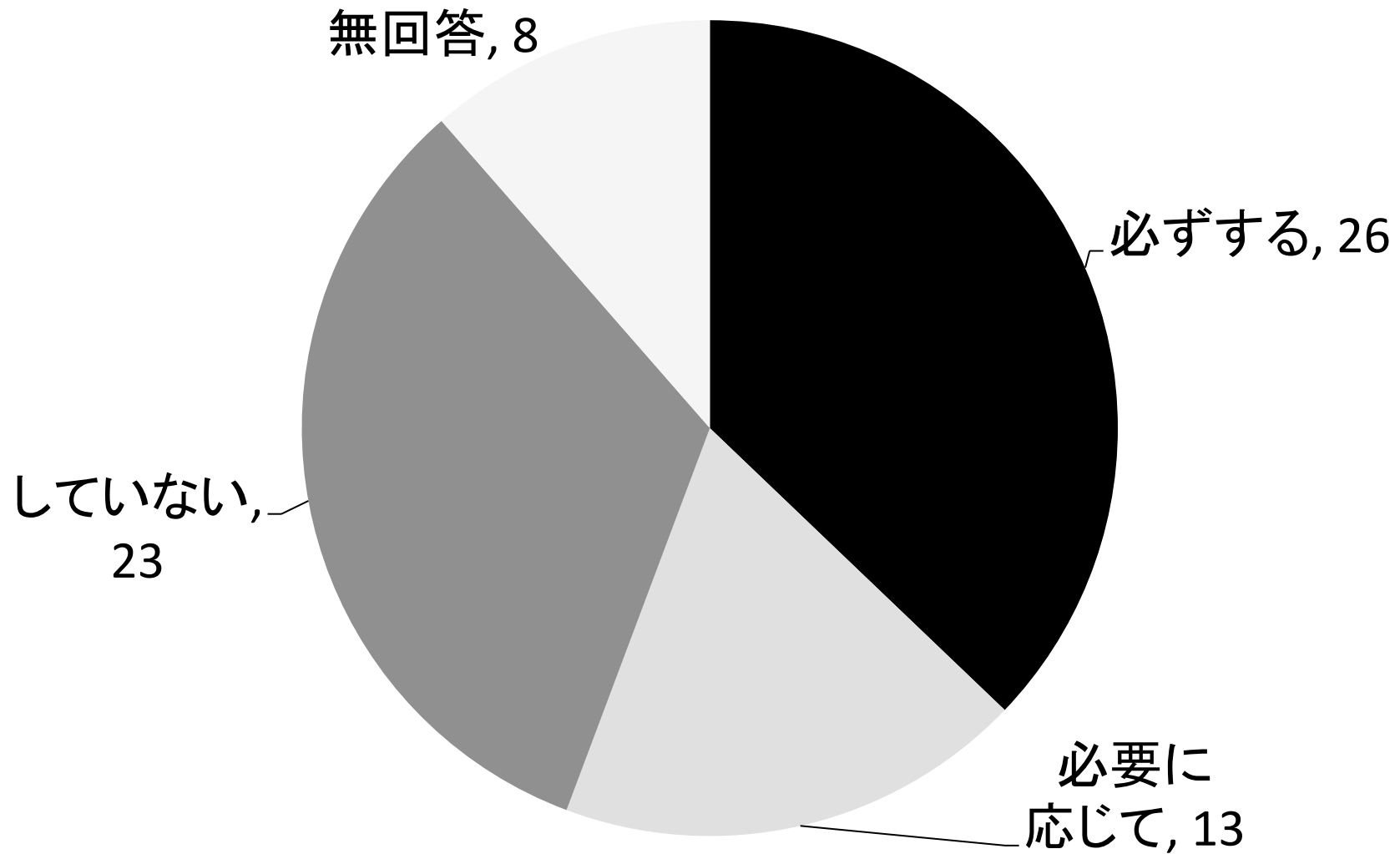
「講座修了」:

- ・各種日本語ボランティアの講座受講者か、入ってから受講すること。

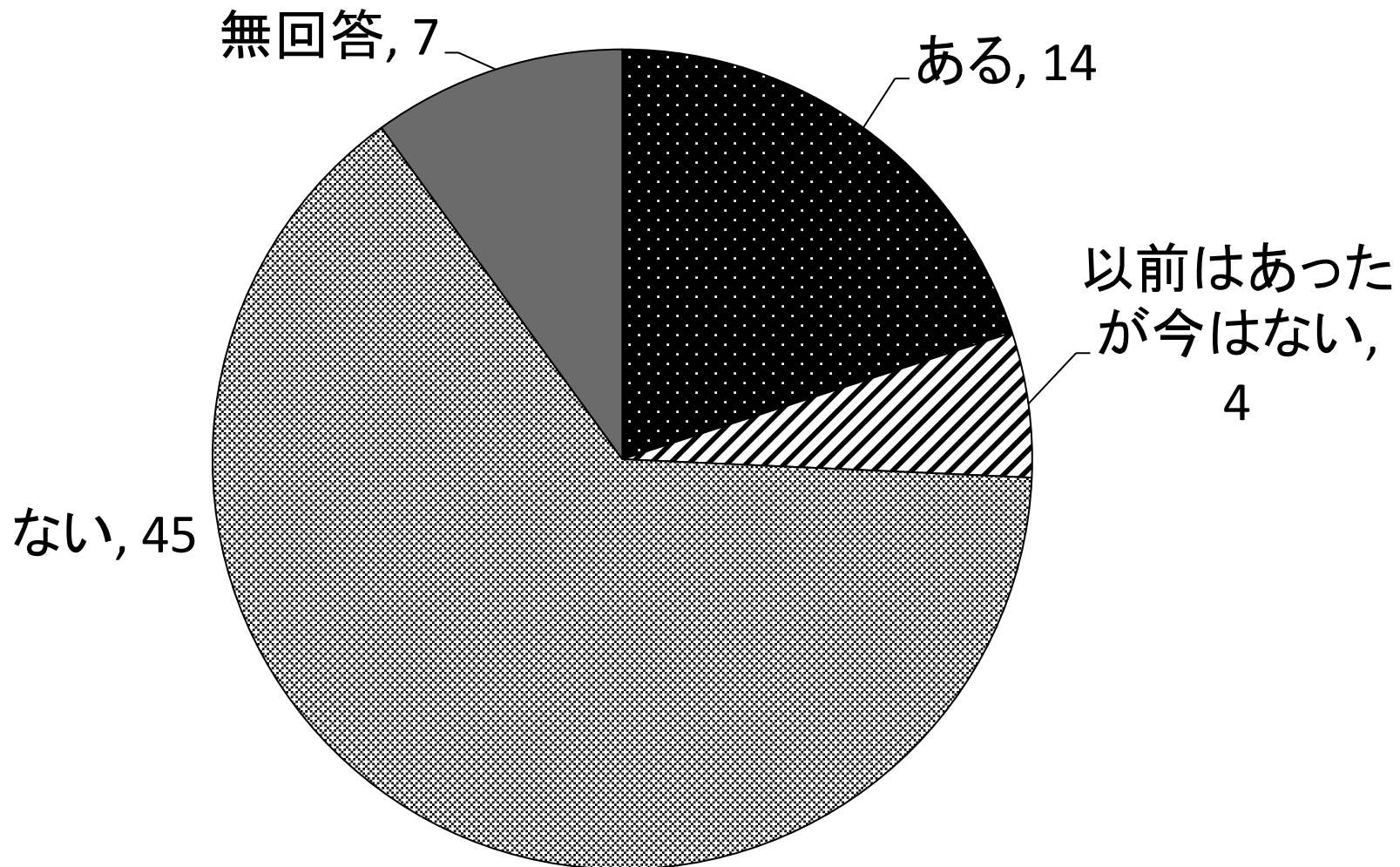
「条件あり」:

- ・できれば母語で日本語を教えられること。
- ・18歳以上、高校生不可。

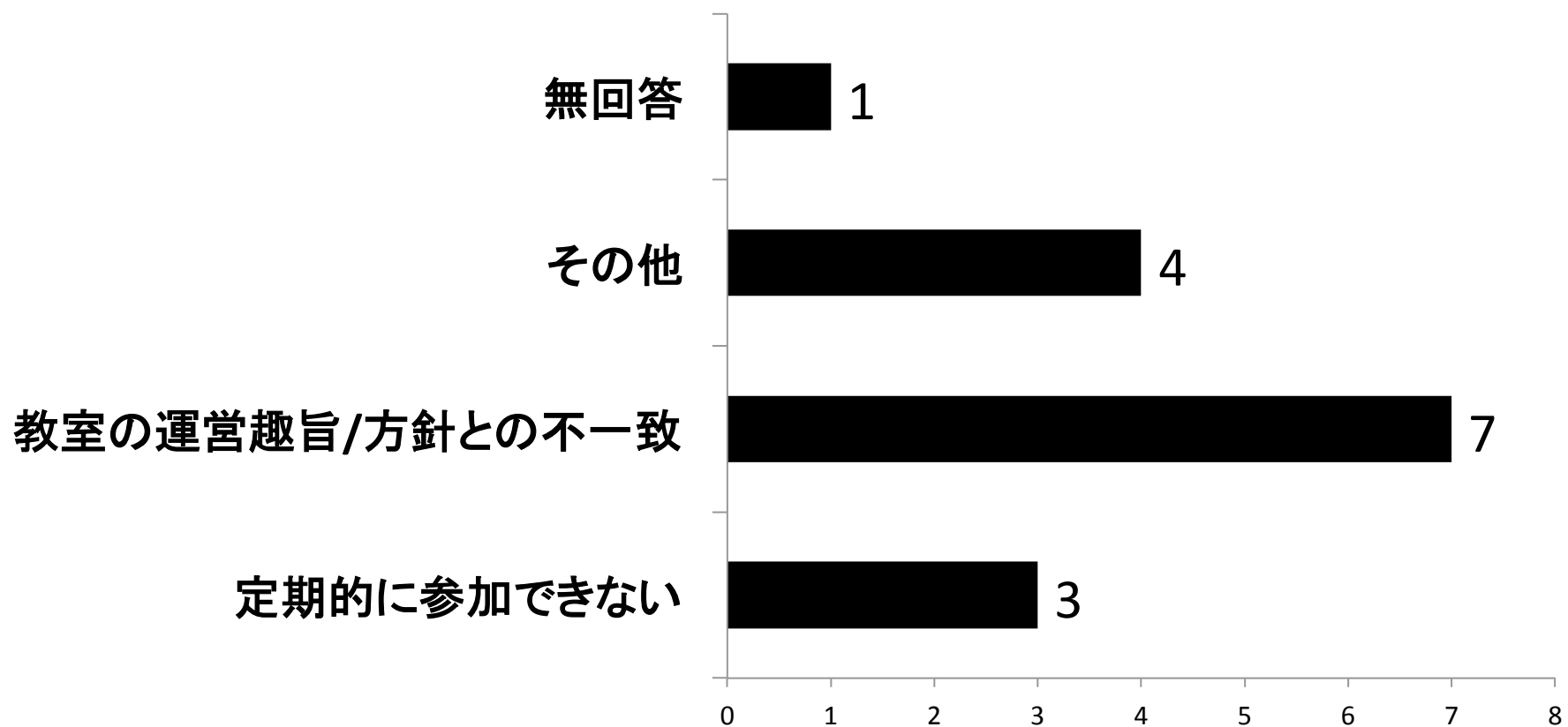
4-10. ボランティアの面接



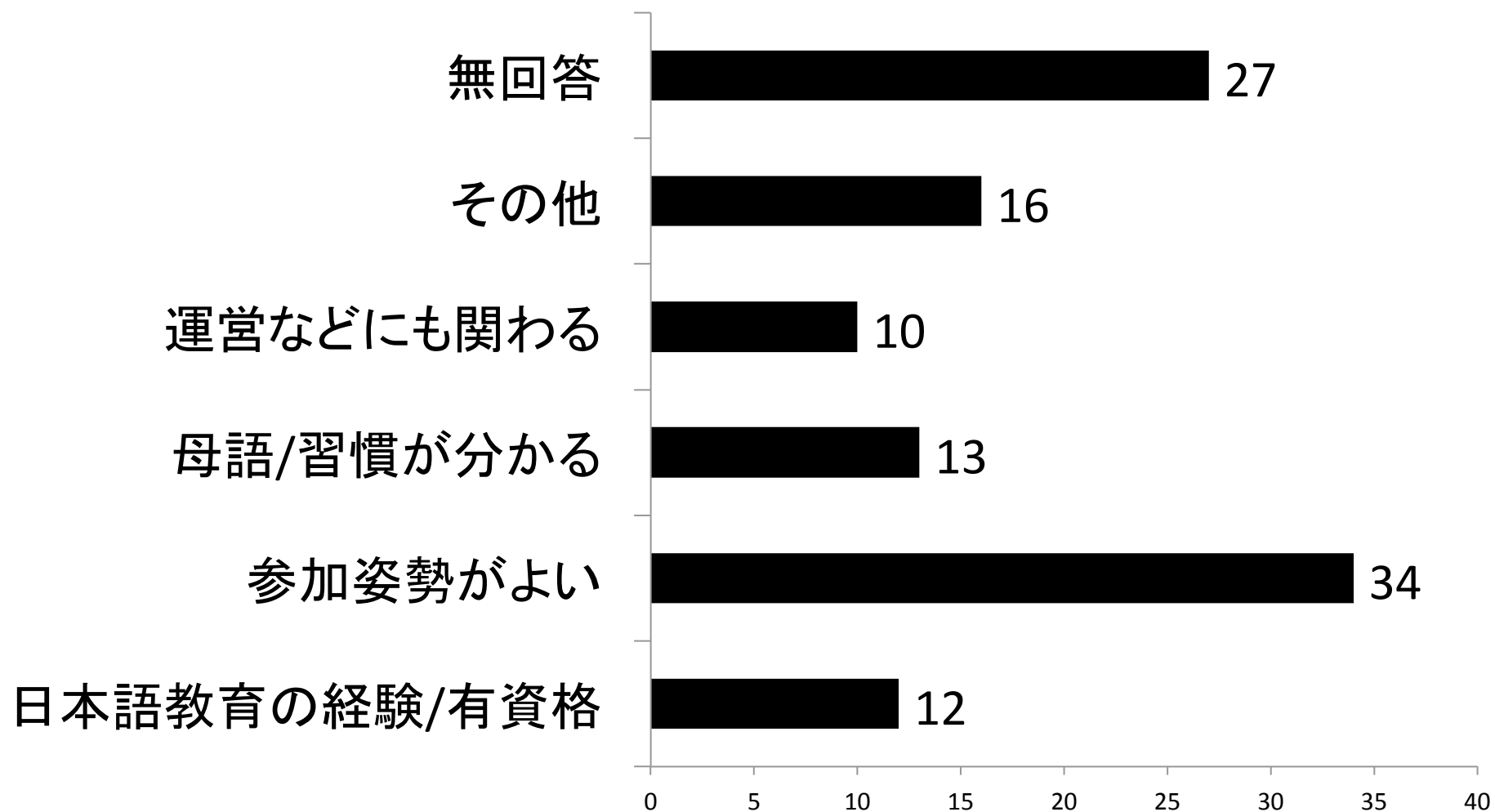
4-11. 新しくボランティアを希望する人に対して、お断りすることがありますか？



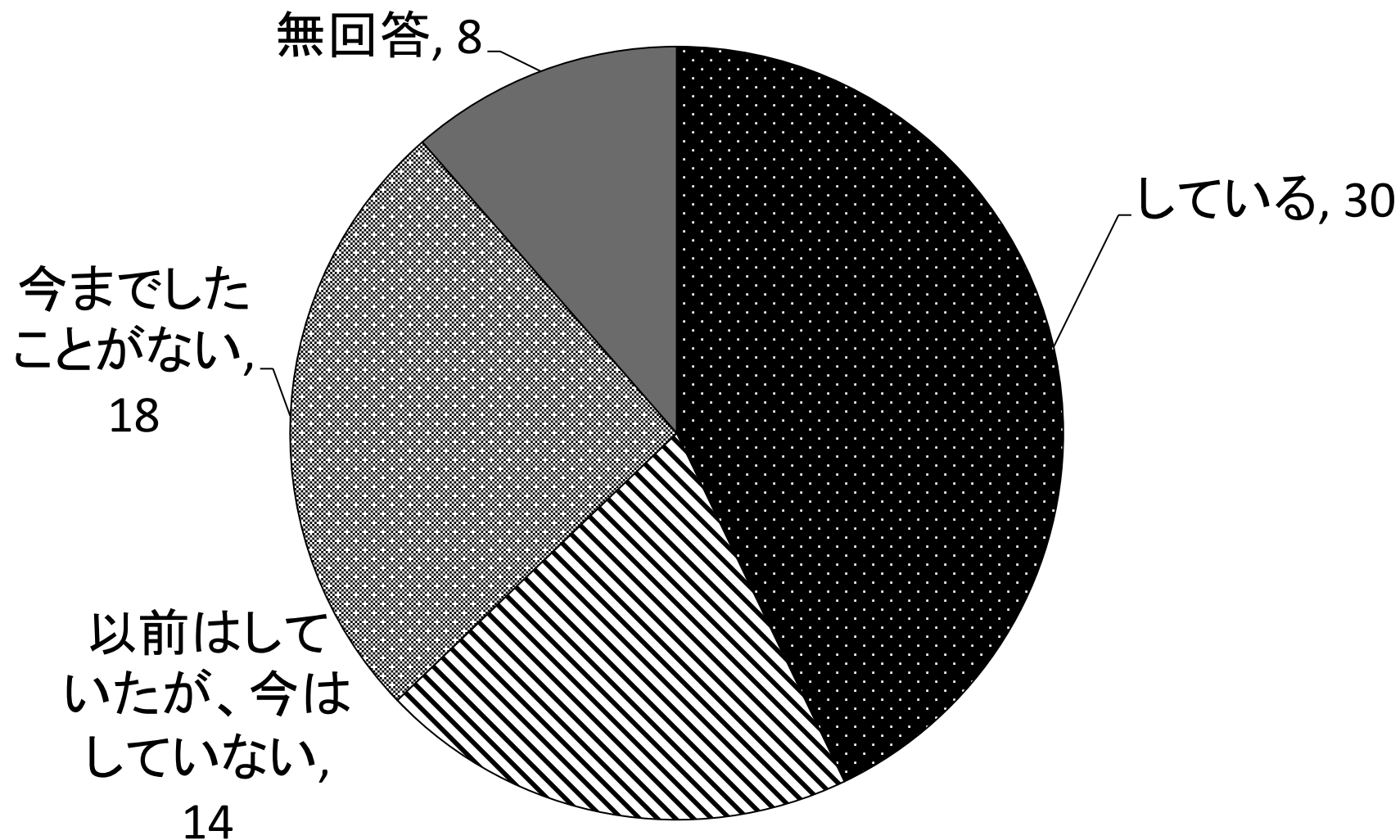
4-11. 新しくボランティアを希望する人に対して、お断りすることがありますか？(理由)



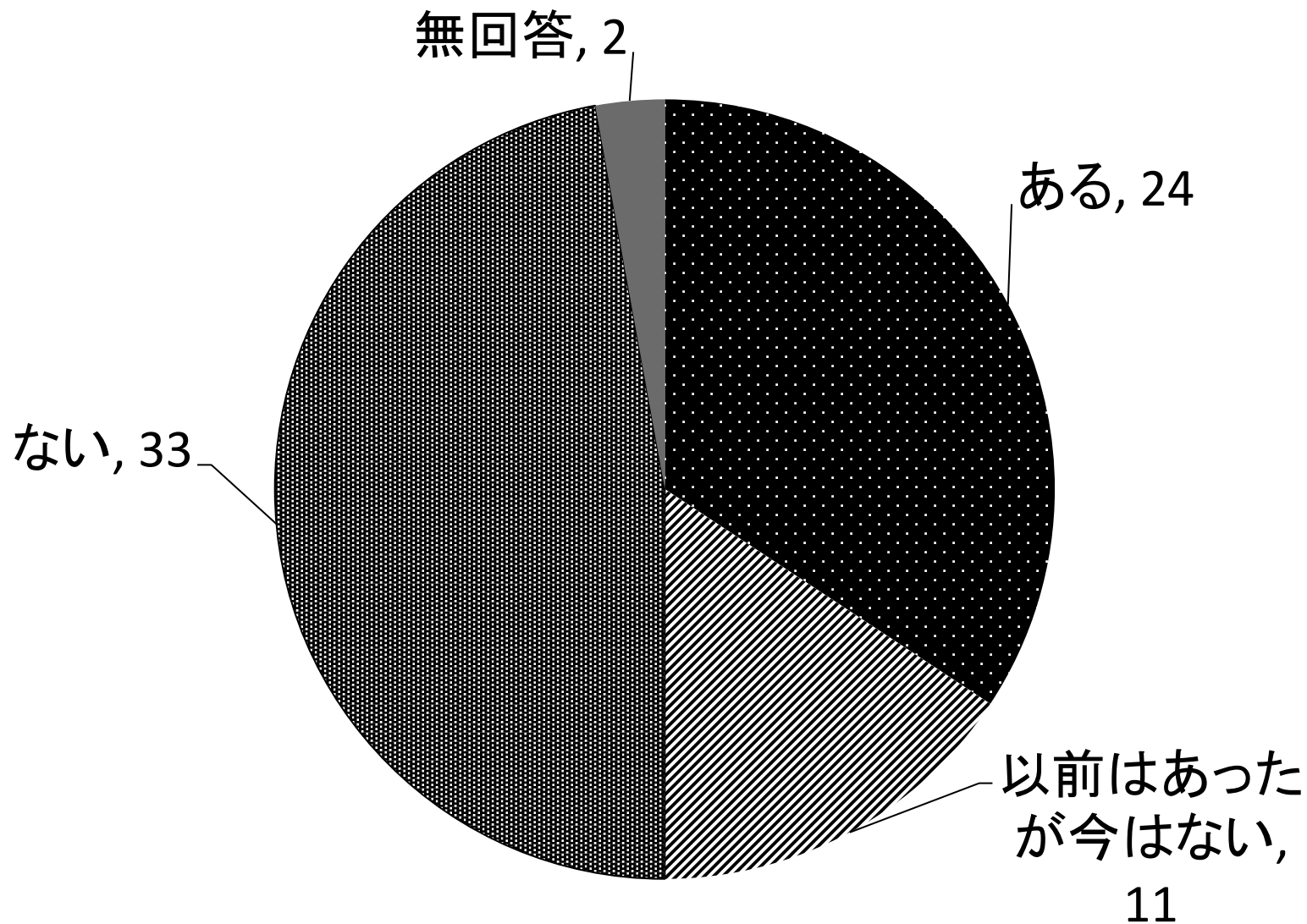
4-12. こんなボランティアがいてくれて良かった、助かった、というエピソードがあれば教えてください。



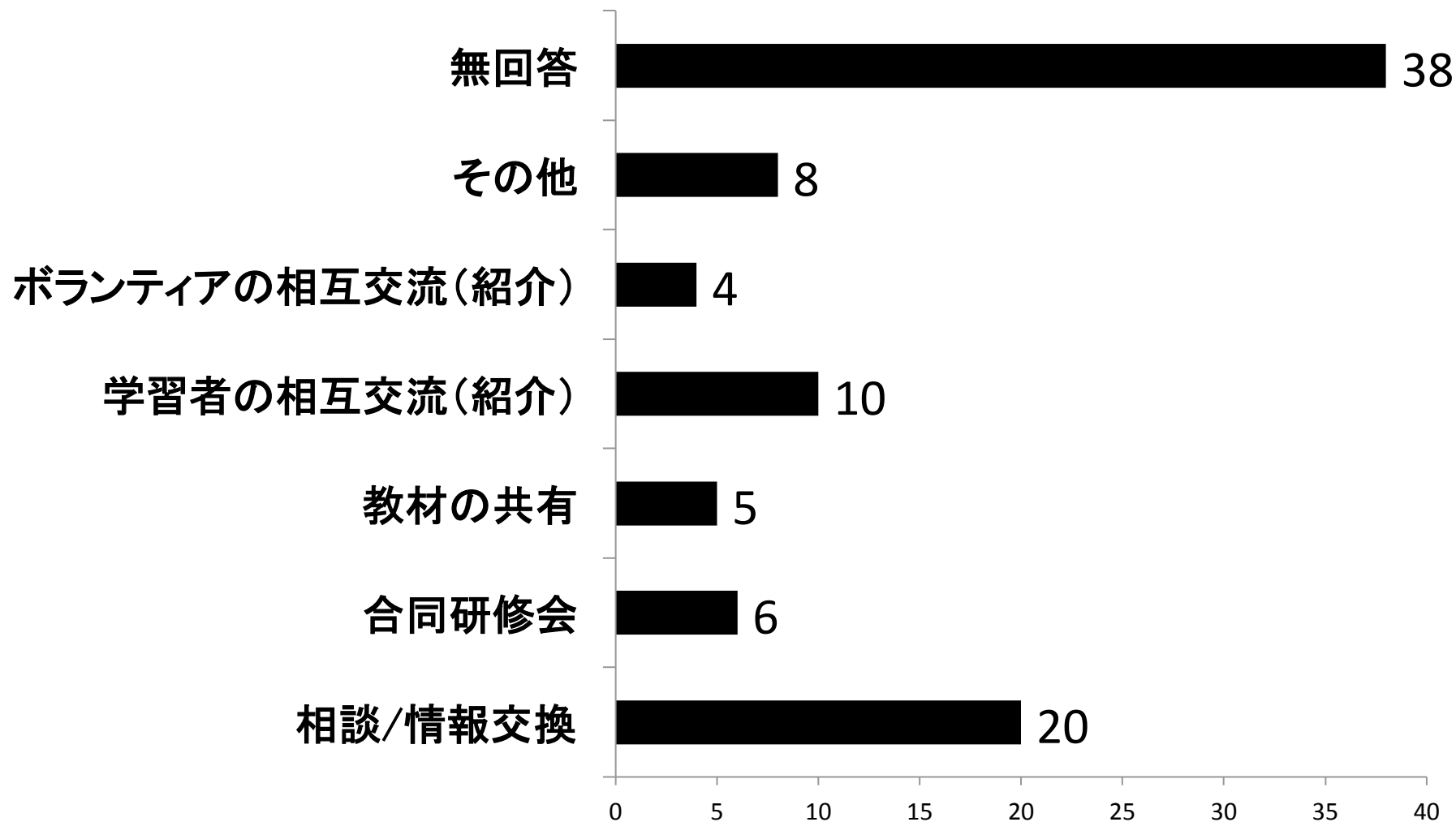
5-1. 現在、ボランティア向けの研修 (内部研修)をしていますか？



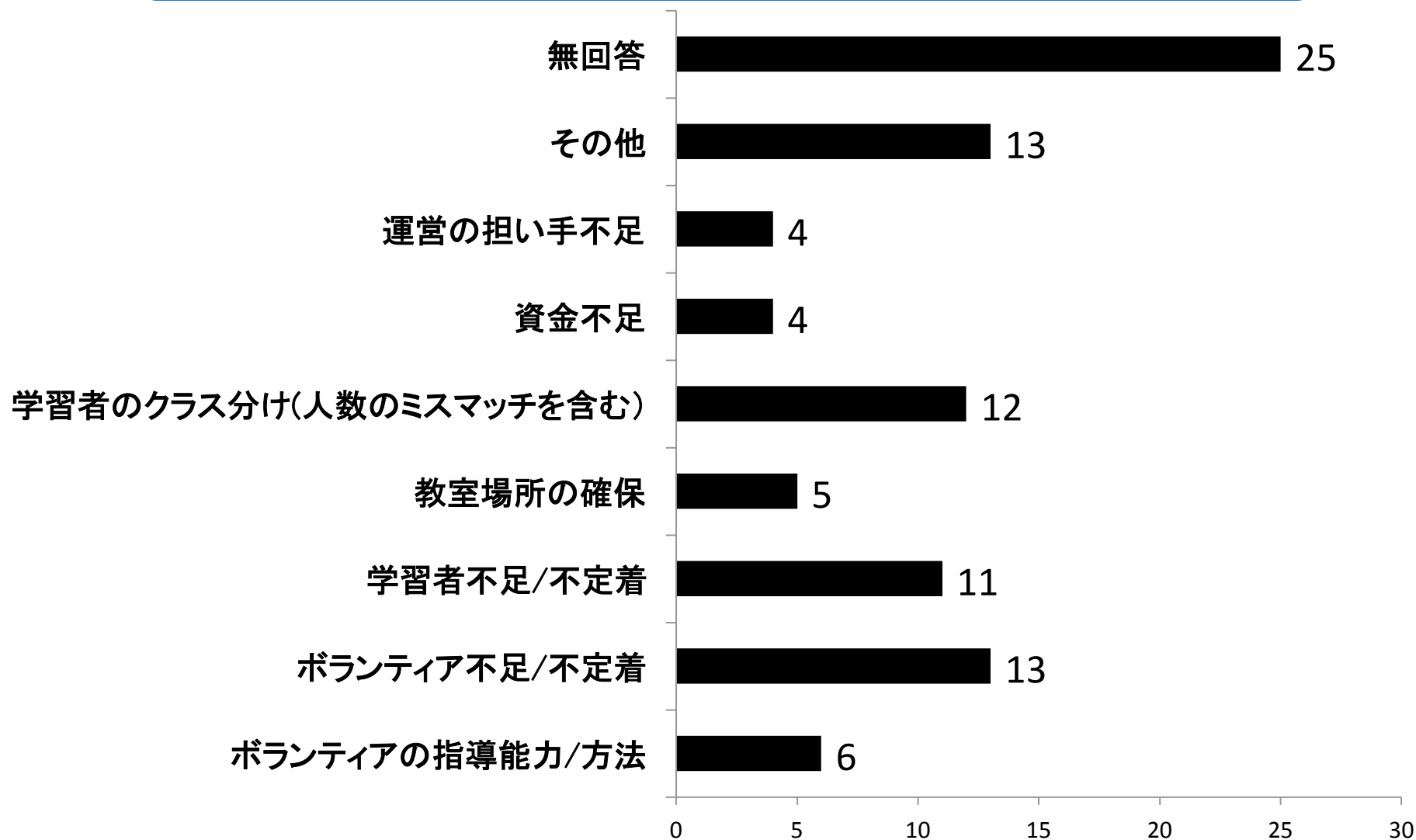
5-4. 他の日本語教室との連携はありますか？



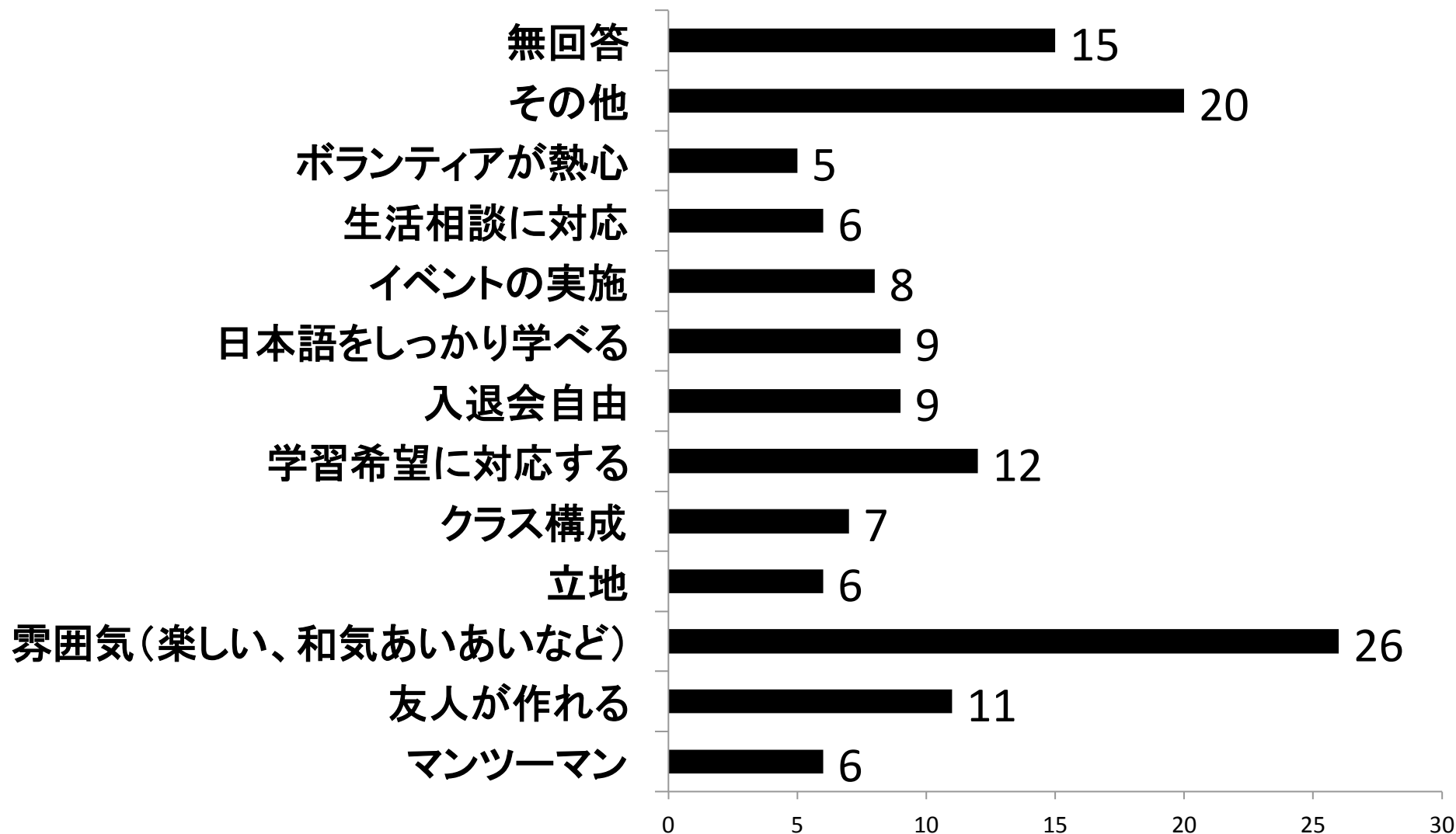
5-8. 他の団体・機関とどのような連携があればいいと思いますか？



5-9. 現在、運営上の悩みがあれば教えてください。
また、それに対してどのように対処されていますか？



5-10. 教室のアピールポイント(魅力)
についてお書きください。



アンケートB(新人ボランティア*)集計結果 (2013.11.05現在)

* 原則、活動年数が3年以下の方

東海日本語ネットワーク
日本語ボランティアシンポジウム2013

アンケート送付・回収状況

●A (代表者)

①	対象数	120 教室
②	送付済	101 教室
③	未送付	19 教室
④	回答済	70 教室
⑤	回答待ち	23 教室
⑥	回答拒否 辞退)	8 教室
⑦	回答率A (④/①)	58.3% %
⑧	回答率B (④/②)	69.3% %

※1

●B (ボランティア)

①	対象数	120 教室
②	送付済	101 教室
③	未送付	19 教室
④	回答済 (// 通数)	55 教室 97 通
⑤	回答待ち	37 教室
⑥	回答拒否 辞退)	9 教室

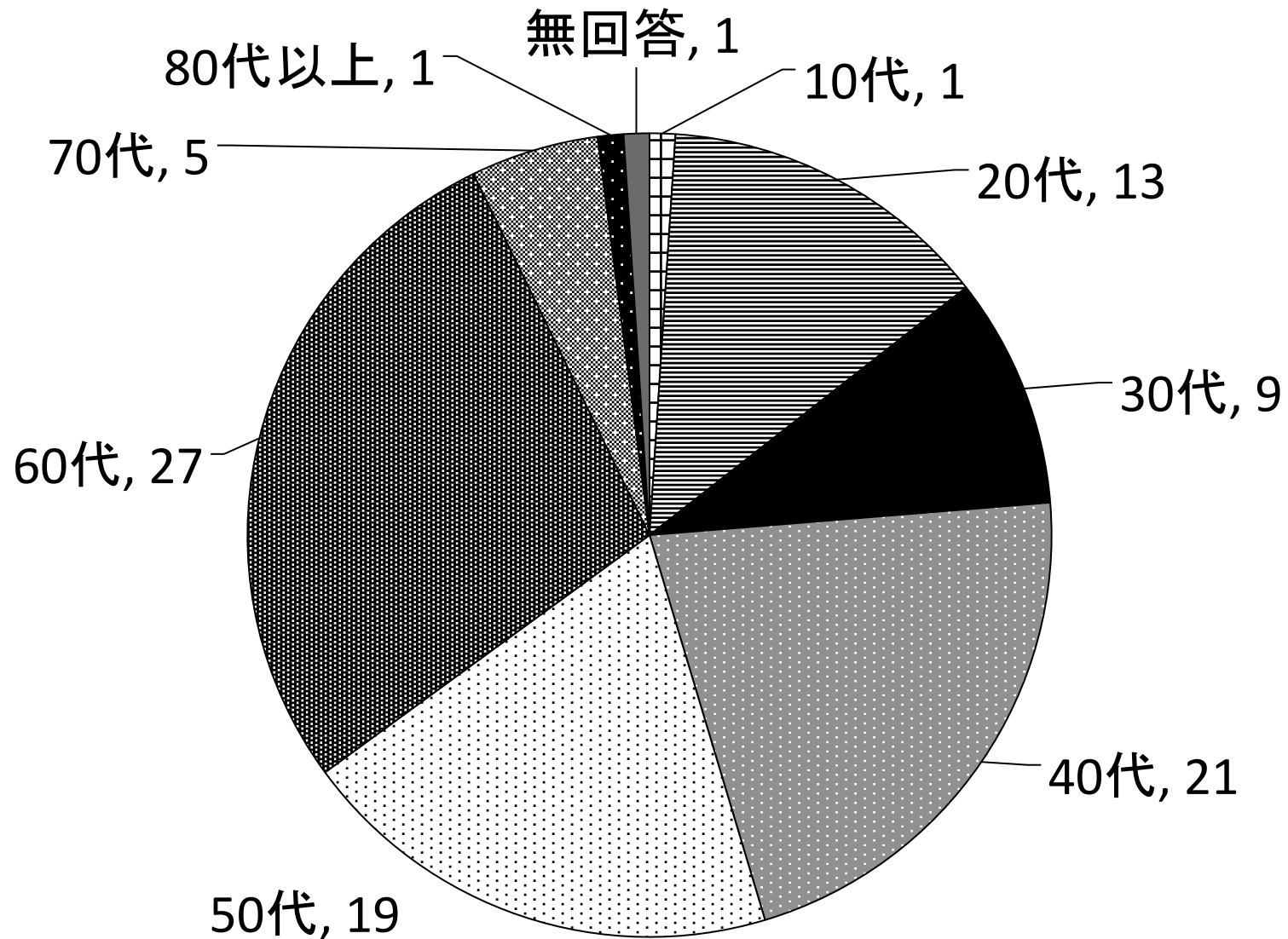
※1 :送付前に辞退した教室も含む

アンケートB(新人ボランティア*)集計結果 (2013.11.05現在)

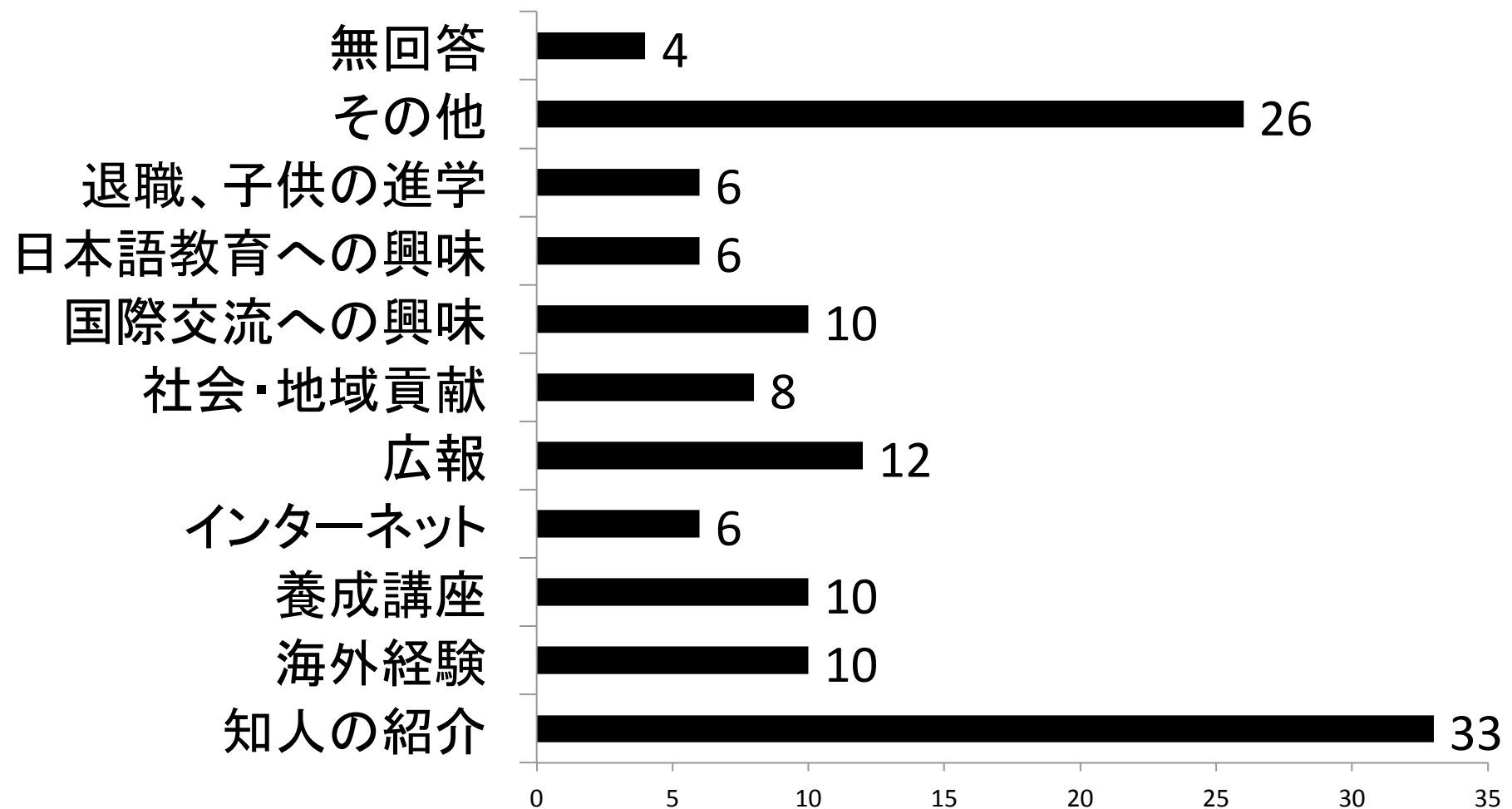
* 原則、活動年数が3年以下の方

東海日本語ネットワーク
日本語ボランティアシンポジウム2013

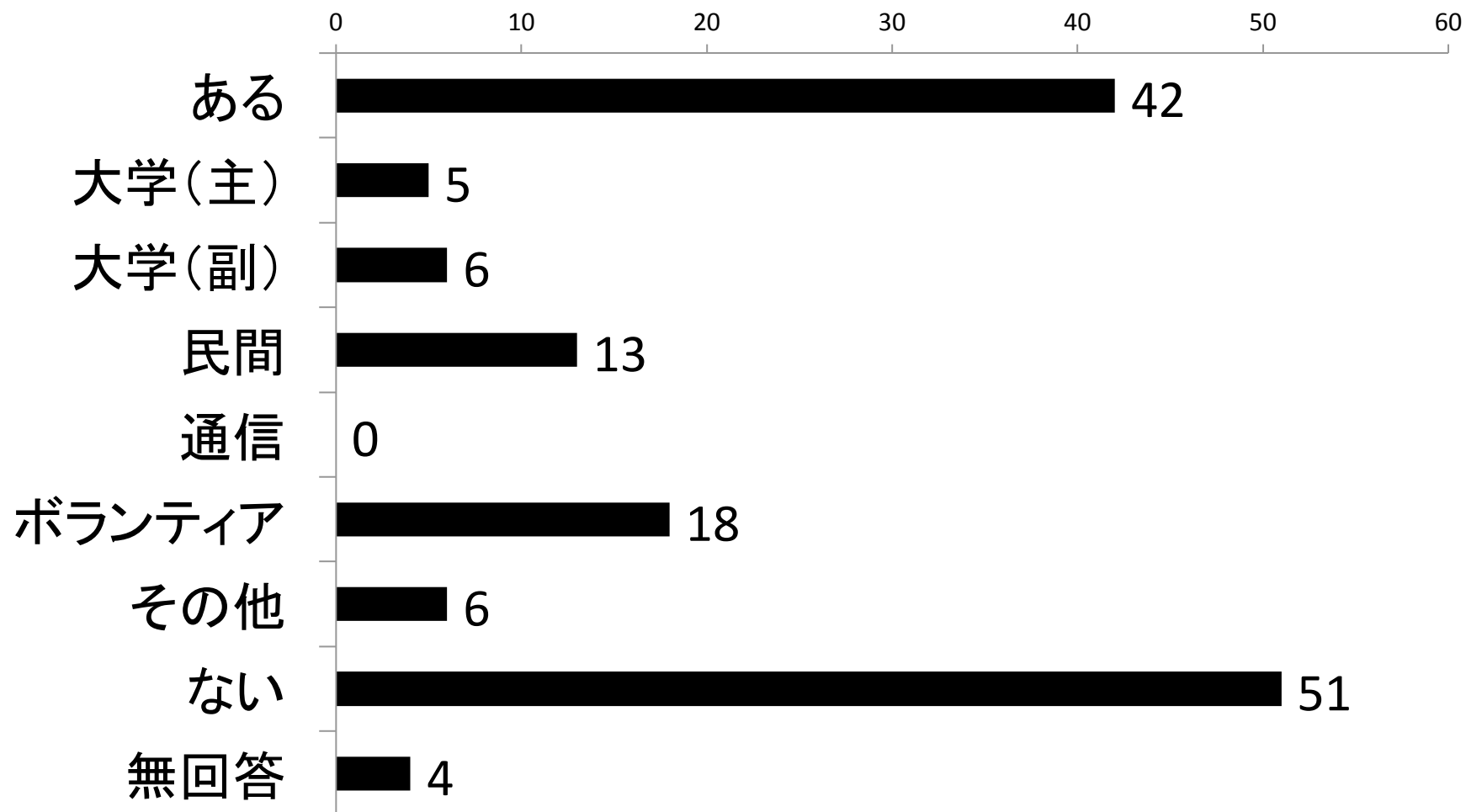
1-2. 年代



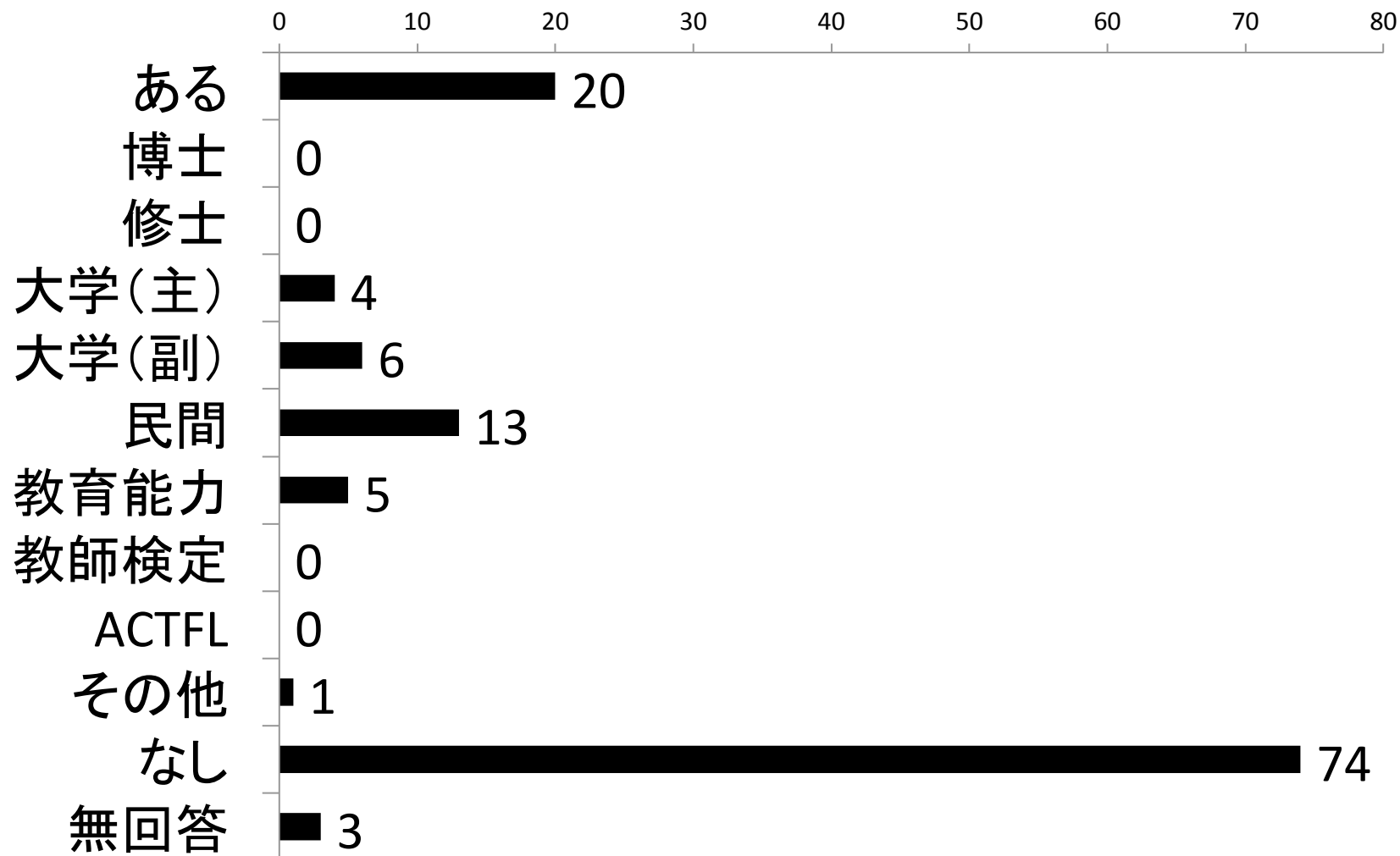
2-2. 現在、所属されている教室に
参加されたきっかけを教えてください。



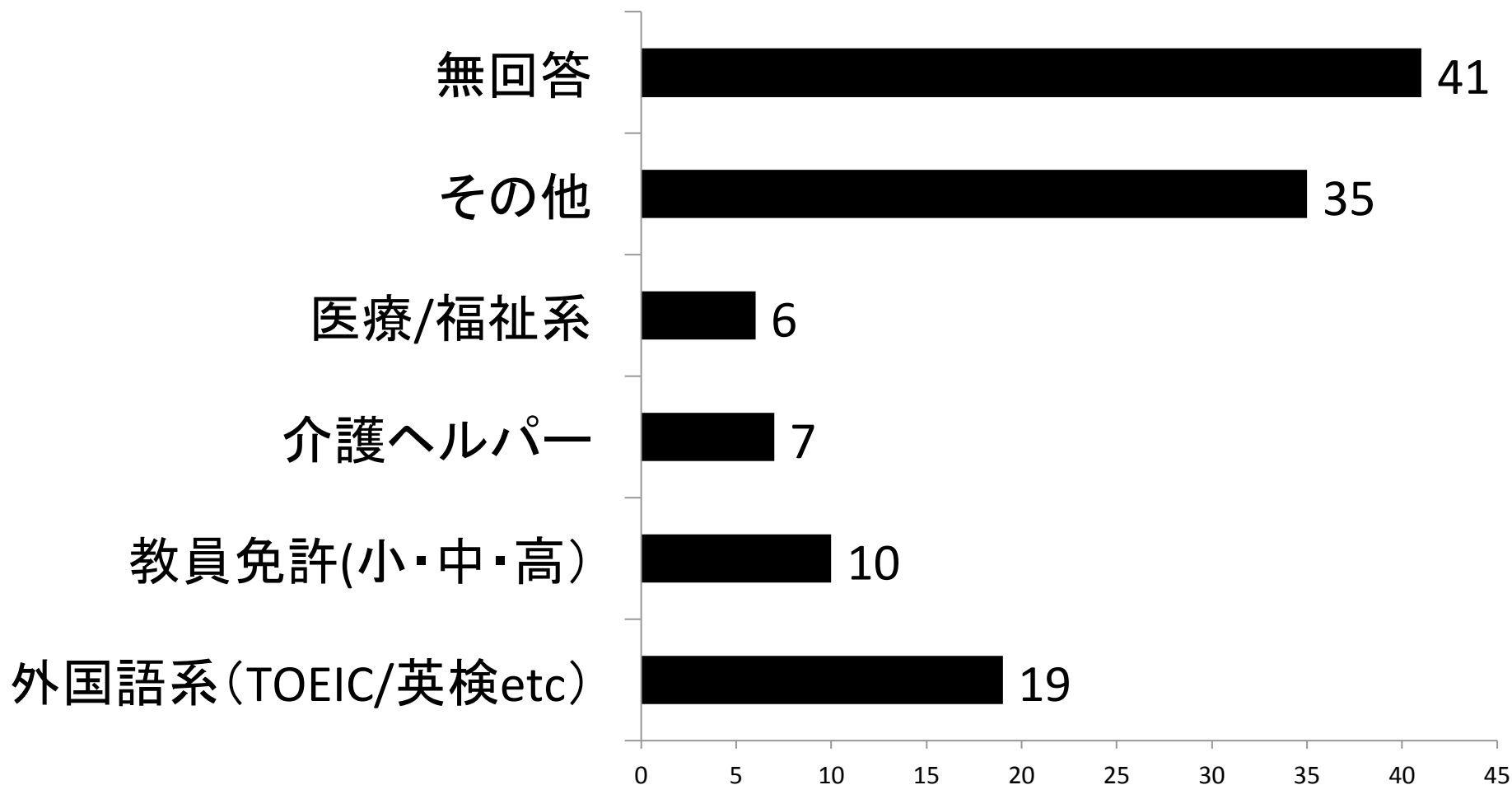
2-3. 今までに、日本語教育に関して
専門的に勉強をされたことがありますか？



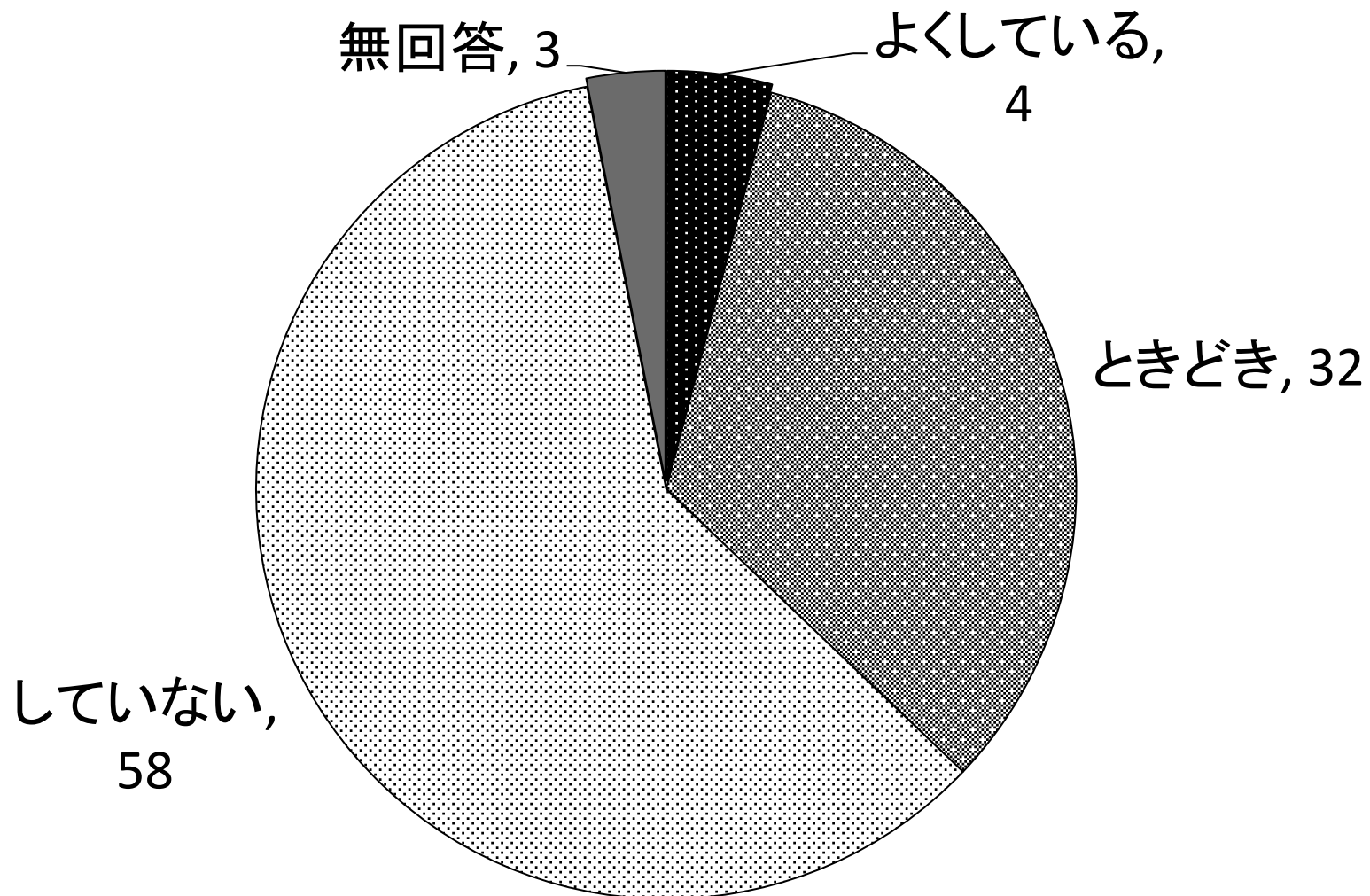
2-4. 日本語教育に関する資格を 取得されていますか？



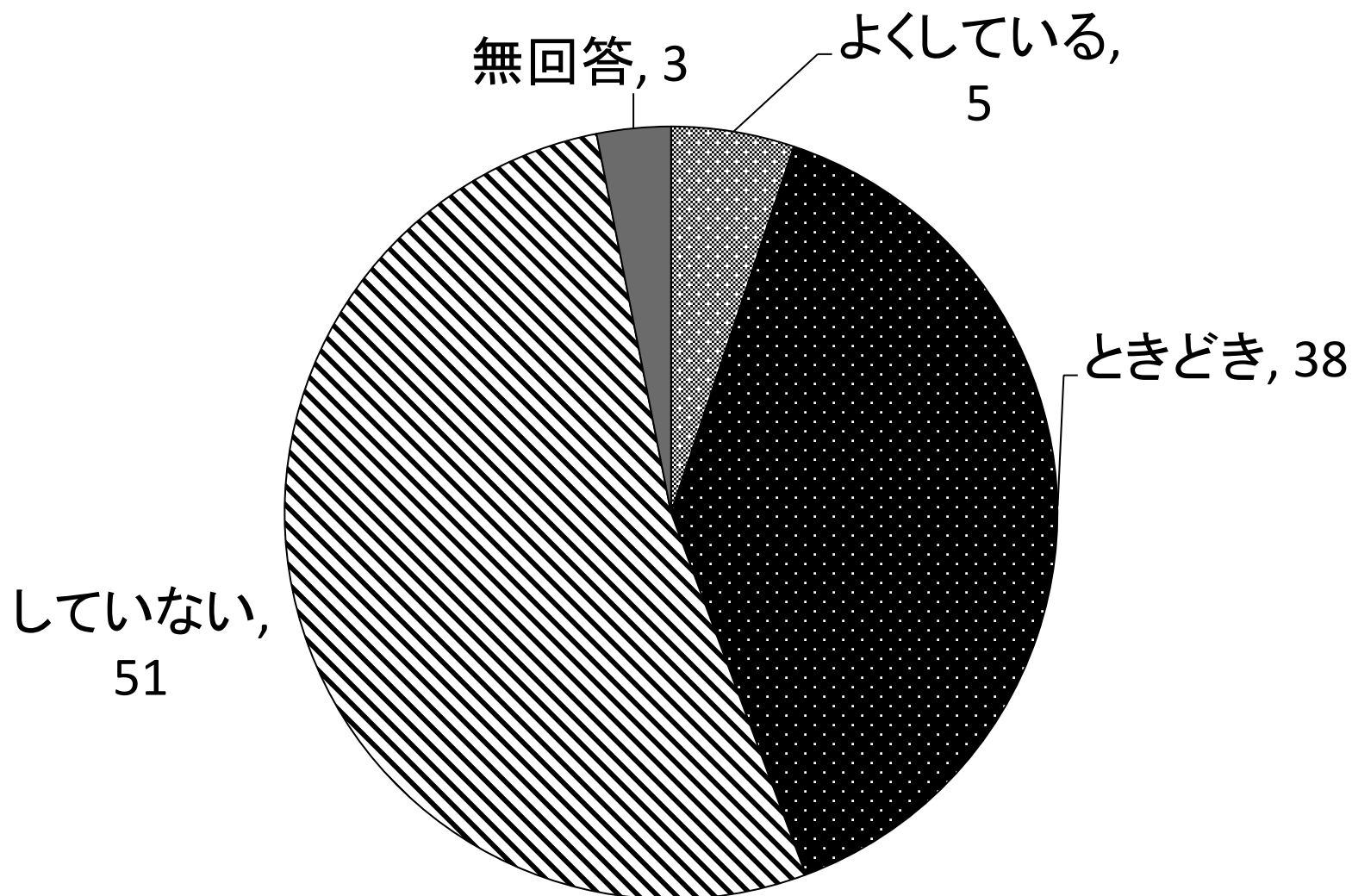
2-5. 日本語教育以外で、何か資格や特技をお持ちですか？



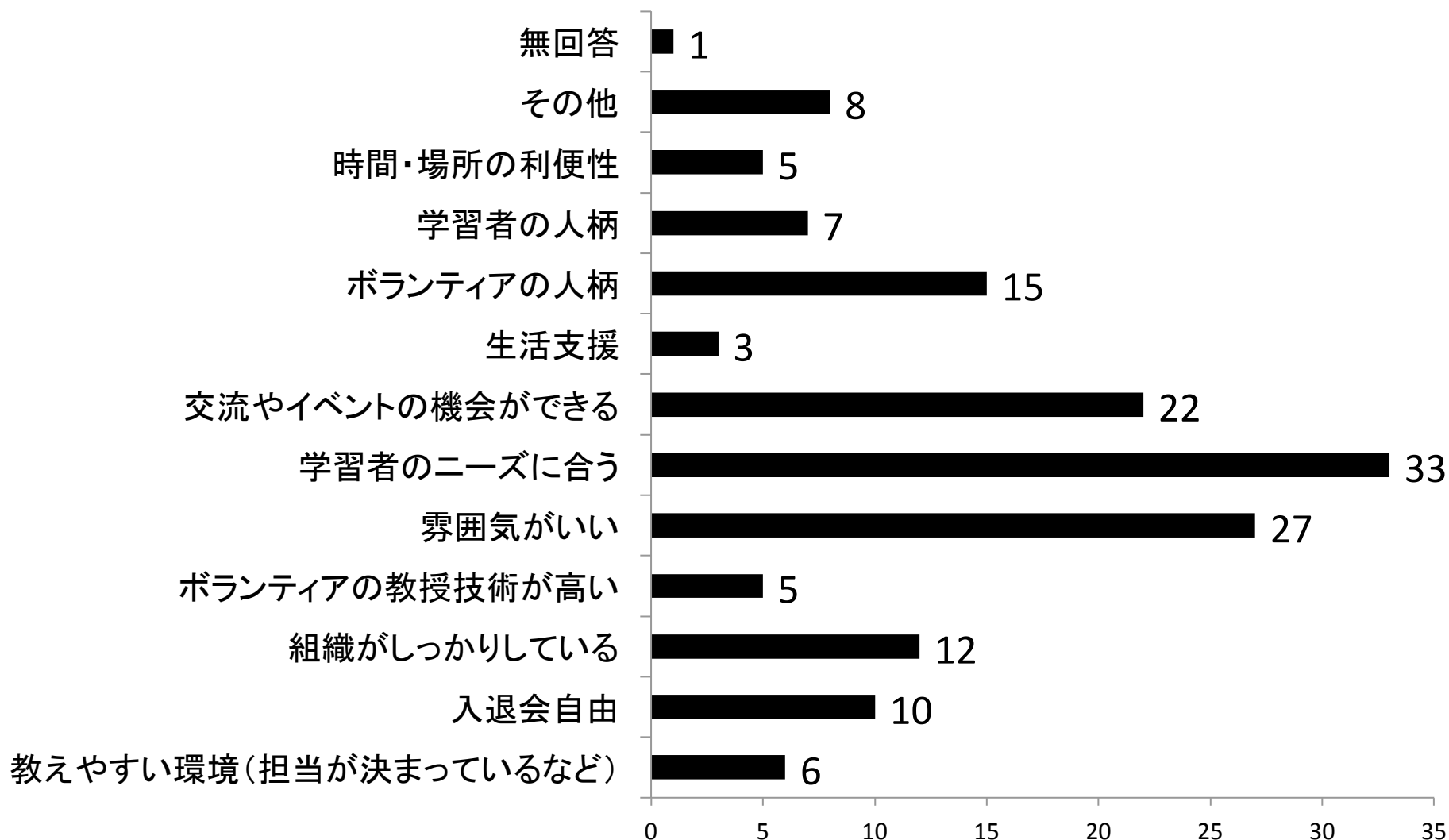
2-9. 学習者と、教室活動以外で 個人的な交流をされていますか？



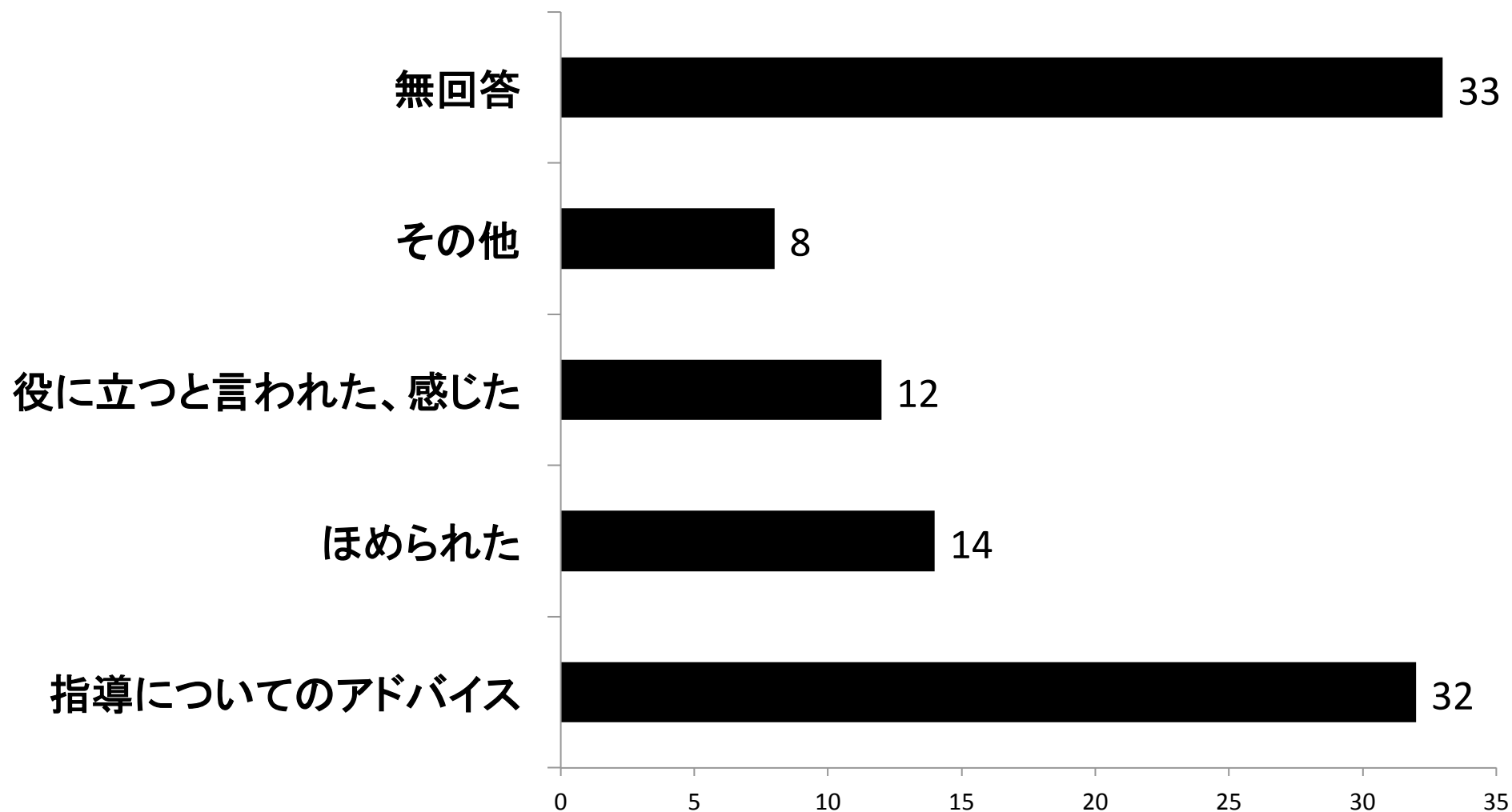
2-10. 他のボランティアと教室活動以外で
個人的な交流をされていますか？



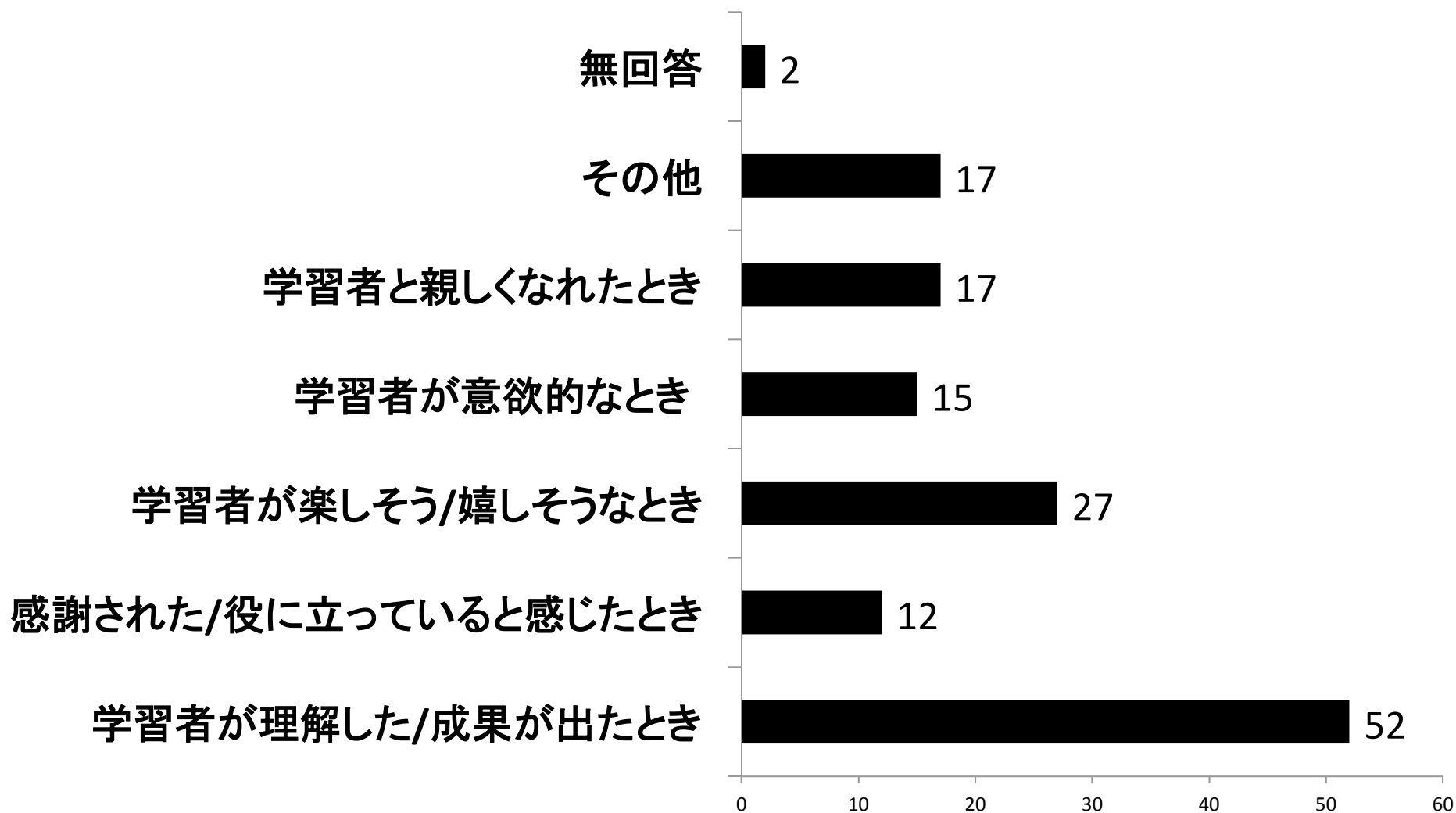
3-1. 教室の魅力・PRポイントを教えてください。



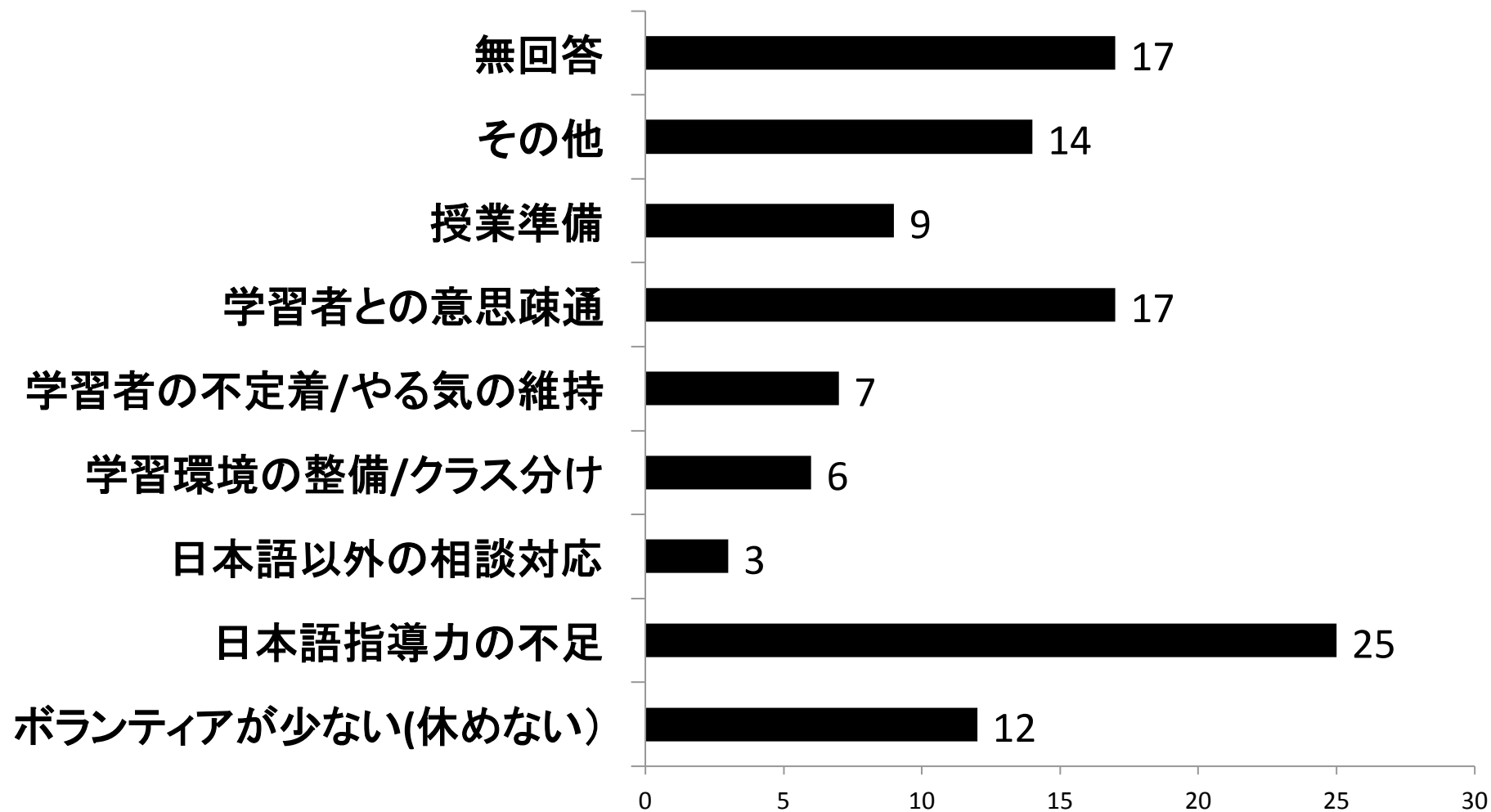
3-4. 先輩ボランティアに言われて嬉しかったことや役に立ったことは何ですか？



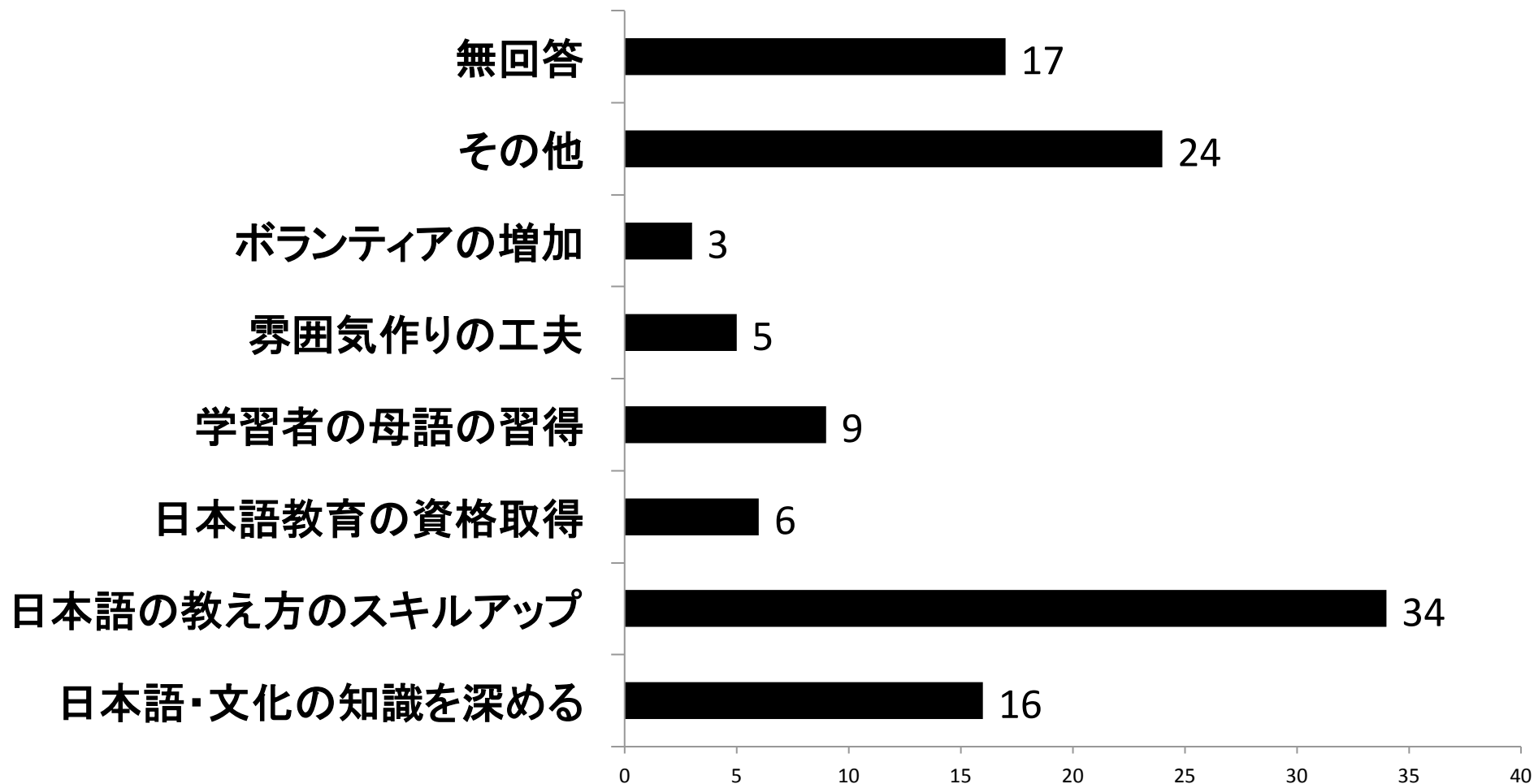
4-1. 活動していて、嬉しいと感じるのは どんなときですか？



4-2. 活動していて、大変だと感じるのは どんなときですか？



4-4. 今後の活動においてさらに充実させたいことや、新たに身につけたいことは何ですか？



NPO法人多文化共生リソースセンター東海
2013年度日本語教育基盤整備支援事業(あいちモリコロ基金助成事業)

＜今後の予定＞

- ・代表者 & 新人ボランティアアンケート結果の分析
- ・代表者への追加インタビュー
- ・外国人インタビューの集計・分析
- ・「タイプ別日本語教室」先進事例調査
- ・アンケート分析に基づいた「ステップアップ研修」